HP iPAQ
製品情報ガイド

HP iPAQ 製品は Microsoft® Windows Mobile® 6.0 Classic with Messaging and Security Feature Pack で動作します。

Microsoft Windows、Windows ロゴ、Outlook、および ActiveSync/Windows Mobile Device Center は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。



SD ロゴは、その所有者の商標です。

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Development Company, L.P.が使用しています。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。 本書の内容は、現状有姿のままで提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。 HP 製品に対する保証は、当該製品に付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。 本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

改訂第 3 版：2008 年 4 月

製品番号： 456222-293

目次

6 接続

7 HP Photosmart Mobile

8 電子メール

9 予定表

10 連絡先

11 アプリケーション

12 メモ

13 メモリ カード

14 同期

1 HP iPAQ の登録

国や地域によっては、お使いの HP iPAQ を登録すると次のことが可能になります（日本には HP iPAQ の登録システムはありません）。

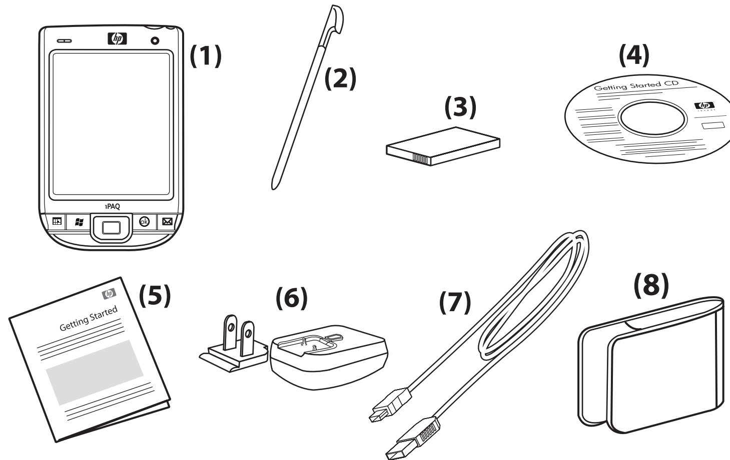
- サポートおよびサービスにアクセスして、お使いの HP 製品を最大限に活用する。
- 自分のプロフィールを管理する。
- 無料のサポート アラート、ドライバに関する通知、および個人向けのニュース レターに登録する。

HP iPAQ を登録すると、特別なサービスおよび特典情報に関する電子メールが届くようになります。 HP iPAQ を新規に登録する、または登録済みの住所や電子メール アドレスを更新するには、http://www.register.hp.com/にアクセスしてください。 プロフィールをオンラインで編集するには、ユーザ ID および登録パスワードを入力する必要があります。

2 パッケージの内容

次の図に、HP iPAQ のパッケージの内容を示します。

注記： パッケージの内容は、モデルによって異なる場合があります。

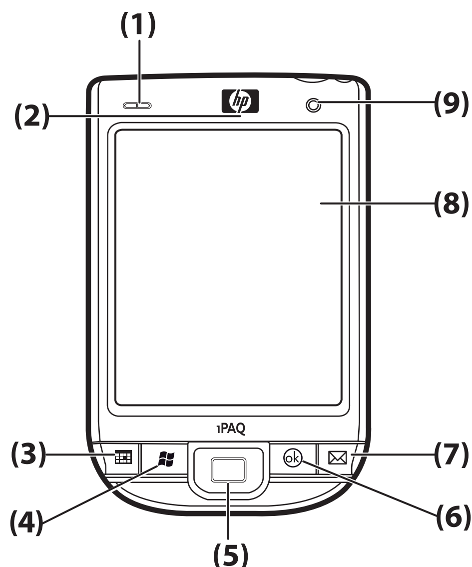


(1)	HP iPAQ 本体
(2)	スタイラス
(3)	着脱可能充電式 1200 mAh リチウム イオン バッテリ
(4)	追加のソフトウェアを収録した『**Getting Started**』ディスク
(5)	HP iPAQ の説明書
(6)	交換可能プラグ付き AC アダプタ **注記：** AC アダプタに複数の交換可能プラグが付属していますが、ご購入の時点では装着されていない場合があります。 お住まいの国および地域に適したプラグを装着してください
(7)	ミニ USB 同期ケーブル
(8)	ケース

3 名称

注記： 国および地域によって、提供されるモデルおよび機能が異なる場合があります。

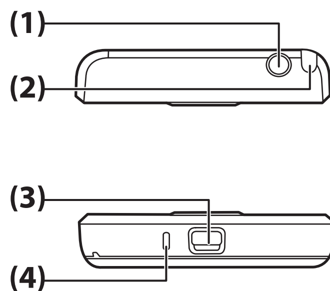
前面の各部



名称		機能
(1)	ランプ	● オレンジ色に点灯：充電中 ● 緑色に点灯：完全充電済み ● 消灯（オレンジおよび緑）：外部電源に未接続 ● 緑色で点滅：1 件以上の通知を受信 ● 青色に点灯：無線 LAN または Bluetooth®がオン
(2)	VoIP レシーバ	一連の音声情報を受信します。これらはデジタル パケットに変換され、インターネット経由で送信されます
(3)	アプリケーション キー 1	ボタンを押すと、**[予定表]**が起動されます。 ボタンを長押しすると、**[連絡先]**が起動されます
(4)	アプリケーション キー 2	ボタンを押すと、**[スタート]**メニューが表示されます。 ボタンを長押しすると、**[Today]**画面にアクセスします
(5)	5-Way ナビゲーション キー	項目の選択、メニューの移動、機能設定の変更、またはゲームに使用します。 目的の方向にボタンを押して、上下左右にスクロールします。 スクロール動作を停止するには、ボタンを離します。 ボタンを押すと、画面上で強調表示されている項目が選択されます

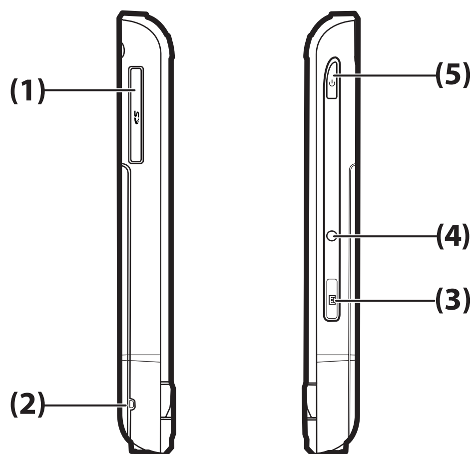
名称		機能
(6)	アプリケーション キー 3	このボタンを押すと、**[OK]**が選択されるか、実行中のアプリケーションが閉じられます。 ボタンを長押しすると、縦横の表示が切り替わります
(7)	アプリケーション キー 4	ボタンを押すと、電子メール アプリケーションが起動されます。 ボタンを長押しすると、**[Windows® Media Player]** アプリケーションが起動されます
(8)	タッチ スクリーン	画面上に内容を表示します。 項目の選択、メニューの移動、機能設定の変更、またはゲームには、スタイラスを使用します
(9)	ライト センサ	周囲の光の変化を検出して、現在のバックライト設定の範囲で自動的に微調整します

上面および底面の各部



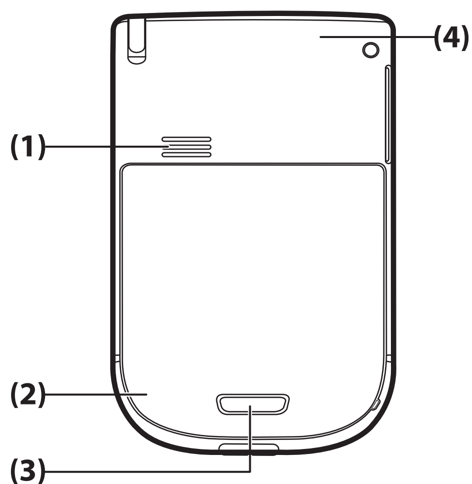
名称		機能
(1)	3.5 mm ヘッドフォン コネクタ	オーディオを聴く場合は、ヘッドフォンをこのコネクタに差し込みます
(2)	スタイラス	画面上の要素の選択および情報の入力に使用します
(3)	充電/通信ポート	ミニ USB 充電/同期ケーブルを接続します
(4)	マイク	音声メモを録音します

左側面および右側面の各部



名称		機能
(1)	SD/SDIO カード スロット	データ記憶またはその他の機能用の SD（Secure Digital）カードまたは SDIO（Secured Digital Input/Output）カードを、ラベル面を手前（タッチ スクリーン側）にして挿入します
(2)	ストラップ ホルダ	HP オプション製品を HP iPAQ にしっかりと固定します。または、HP iPAQ を携帯するためのストラップを取り付けます
(3)	録音ボタン	**[ボイス レコーダ]**アプリケーションが起動されます 注記： この機能は中国で販売された製品には搭載されていません
(4)	リセット ボタン	ボタンを押すと、HP iPAQ がリセットされます
(5)	電源ボタン	ボタンを長押しすると、HP iPAQ の電源のオンとオフが切り替わります

背面の各部

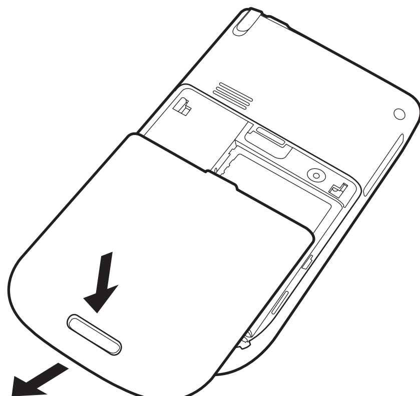


名称		機能
(1)	背面スピーカ	オーディオを聴く場合はスピーカを使用します
(2)	Bluetooth アンテナ	Bluetooth の信号を検出および発信します
(3)	バッテリ ラッチ	バッテリ カバーのバッテリ ラッチを押し、カバーを下方向にスライドさせて、HP iPAQ から外し、バッテリを取り外します
(4)	無線 LAN アンテナ	無線 LAN スポットを検出します

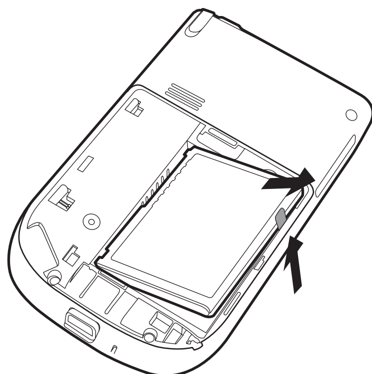
4 HP iPAQ の設定

手順 1： バッテリ カバーおよびバッテリの取り外し

1. バッテリ カバーのバッテリ ラッチを押し、カバーを下方向にスライドさせて HP iPAQ から取り外します。

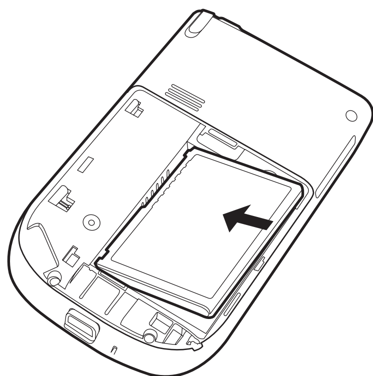


2. バッテリを取り外します。

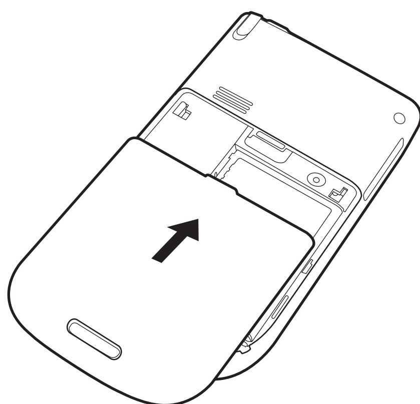


手順 2： バッテリの装着およびバッテリ カバーの取り付け

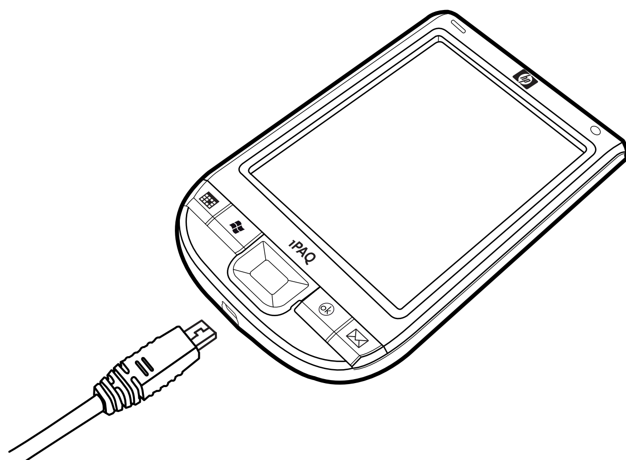
1. バッテリのコネクタをバッテリ コンパートメントの固定ピンに合わせて、バッテリを挿入します。



2. カチッと音がして所定の位置に収まるまでバッテリ カバーをスライドさせます。



手順 3： バッテリの充電



△ **注意：** HP iPAQ または AC アダプタの破損を防止するため、HP iPAQ を接続する前に、すべてのコネクタの位置が合っていることを確認してください。

バッテリは、HP iPAQ を操作するための電力を供給します。 HP iPAQ にはミニ USB 同期ケーブルが付属しています。HP iPAQ の充電にはこのケーブルを使用する必要があります。

初めての充電の場合、バッテリが完全に充電されるまでの時間は約 2 ～ 4 時間です。 2 回目以降の充電の場合は、これより長い時間がかかることがあります。

1. ミニ USB 同期ケーブルの USB 側の端を、AC アダプタのポートに挿入します。
2. AC アダプタを電源コンセントに差し込みます。
3. ミニ USB 同期ケーブルを HP iPAQ の充電/通信ポートに接続します。 ケーブル コネクタの接続方向は決まっています。 コネクタが簡単に差し込めない場合は、向きを変えて差し込みます。

ヒント： ミニ USB 同期ケーブルを使用し、HP iPAQ をホスト PC の USB ポートに接続してバッテリを充電することもできます。

注記： HP iPAQ に交換用のバッテリを挿入した場合は、必ず電源ボタンを 2 秒程度押し続けてください。 HP iPAQ のスイッチが入らない場合は、AC アダプタを HP iPAQ に取り付けてください。

手順 4： HP iPAQ の電源投入

電源ボタンを押して、HP iPAQ の電源を入れます。 次に、画面の説明に沿って操作し、設定を完了します。 オンスクリーン キーボードを使用して情報を入力します。

パスワードを使用した HP iPAQ の保護

パスワードを設定することで、HP iPAQ のデータをセキュリティで保護することができます。 HP iPAQ の電源を入れるたびに、パスワードを入力する画面が表示されます。

パスワードを設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[個人用]→[ロック]**の順にタップします。
2. **[パスワード入力が必要になるまでの時間]**チェック ボックスにチェックを入れてから、HP iPAQ でパスワードを入力する画面が表示されるまでの時間を選択します。
3. **[パスワードの種類]**リストで、使用するパスワードの種類を選択します。 パスワードを入力し、確定します。
4. **[ヒント]**タブで、パスワードを思い出すためのフレーズを入力します。 他の人にパスワードを推測されないようなフレーズにしてください。 ヒントは、不正なパスワードを続けて 5 回入力すると表示されます。
5. 入力画面が表示されたら、**[はい]**をタップします。 次に指定したパスワード入力が必要になるまでの時間を超えると、パスワードを入力する画面が表示されます。

ヒント： パスワードを変更またはリセットするには、上記の手順で操作します。

シリアル番号とモデル番号の確認

HP のサポート窓口にお問い合わせになる場合は、事前にシリアル番号とモデル番号をご確認ください。特に、保証規定に基づくお問い合わせの場合は重要です。

[スタート]→[プログラム]→**[HP ヘルプとサポート]**→**[シリアル番号およびモデル番号]**の順にタップし、シリアル番号およびモデル ID を表示します。

HP iPAQ のバッテリの横にも表示されています。 シリアル番号を確認するには、以下の手順で操作します。

1. バッテリ カバーを取り外します。
2. バッテリの横にある、シリアル番号が表示されているラベルを確認します。

ステータス アイコンの表示

次の表に、一般的なステータス インジケータとその意味を示します。

アイコン	ステータス	アイコン	ステータス
	インスタント メッセージの受信		新着メール
	同期エラー		バッテリ レベル
	バッテリ レベルの低下		バッテリ充電中
	バッテリ切れまたはバッテリ障害		Bluetooth
	Bluetooth オフ		無線 LAN オフ

5 基本操作

[Today]画面の把握、文字の入力、およびデータの同期など、基本的な動作を学び、HP iPAQ の使用を開始します。

[Today]画面

[Today]画面では、日時が表示され、バッテリの残量や今後の予定の状態をすばやく確認できます。[Today]画面の最上部には、接続アイコン、音量インジケータ、および時計が表示されています。

[Today]画面から、 [iPAQ Wireless]アイコンをタップして、**[iPAQ Wireless]**アプリケーションを開きます。 **[すべて]**タブで、すべての無線接続のオンとオフを切り替えることができます。

[Today]画面をカスタマイズするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[Today]**の順にタップします。
2. **[デザイン]**タブで、**[Today]**画面の背景に設定するテーマを選択します。
3. **[アイテム]**タブで、**[Today]**画面に表示する項目を選択します。

ヒント： 項目の表示順を変更するには、**[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[Today]**の順にタップします。 **[アイテム]**タブで、項目をタップしてから、**[上へ移動]**または**[下へ移動]**をタップします。

[TodayPanel Lite]の使用

アイコン	名称	機能
	TodayPanel Lite	[TodayPanel Lite]のオプションまたは**[Today]**画面の設定の変更を行います
	バッテリ電源	HP iPAQ のバッテリ電源の残量を表示します。スタンバイ期間、HP iPAQ の電源が切れるまでの時間、および USB 充電の方法を設定します
	メイン メモリ	HP iPAQ の使用可能なメイン メモリの容量を表示します。 実行中のすべてのプログラムの表示、切り替え、および終了をこの画面から行います
	ストレージ メモリ	HP iPAQ の使用可能なストレージ メモリの容量を表示します。 実行中のすべてのプログラムの表示、切り替え、および終了をこの画面から行います
	バックライト	HP iPAQ のバックライトのオプションの表示または変更を行います

[TodayPanel Lite]を使用するには、目的のアイコンをタップし、必要に応じて設定を変更してから、**[OK]**をタップします。

[TodayPanel Lite]では、アイコンの表示をコンパクト モードに変更して**[Today]**画面の表示領域を増やすことができます。 また、メモリおよび記憶領域の設定を変更して、メモリの容量をファイル サイズではなくパーセントで表示することもできます。

[TodayPanel Lite]アイコンの表示をコンパクト モードに変更するには、以下の手順で操作します。

1.  [TodayPanel Lite]アイコン→**[オプション]**の順にタップして、[TodayPanel Lite]アプリケーションを開きます。
2. **[表示モード]**リストをタップして、**[コンパクト表示]**を選択します。

メモリおよび記憶領域をパーセントで表示するには、以下の手順で操作します。

1.  [TodayPanel Lite]アイコン→**[オプション]**の順にタップして、[TodayPanel Lite]アプリケーションを開きます。
2. **[メモリ表示形式]**リストまたは**[記憶領域表示形式]**リストをタップして、パーセントによる表示を選択します。
3. **[OK]**をタップします。

[TodayPanel Lite]アプリケーションが**[Today]**画面に表示されないようにするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[Today]**→**[アイテム]**の順にタップします。
2. **[TodayPanel]**チェック ボックスのチェックを外して、**[OK]**をタップします。

より多くのオプションを使用するには、http://www.rhinocode.com/（英語サイト）にアクセスして、[TodayPanel PRO]にアップグレードしてください。

バッテリ節電のヒント

設定を調整することで、ユーザの好みに合わせることができ、また、充電を行うまでのバッテリ寿命を延ばすことができます。 バッテリの寿命を延ばすためにおすすめする方法を以下に示します。

- **音**：**[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[音と通知]**の順にタップし、不要な通知があればオフにします。 イベントが通知されるたびに、バッテリ電力が消費されます。
- **自動的にバックライトを切る**：**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[バックライト]**の順にタップします。 バックライトを消すまでの待ち時間を指定します。 **[バッテリ電源]**タブで、**[デバイスが使用されていない場合にバックライトを切る]**を 10 秒に設定します。
- **Bluetooth および無線 LAN をオフにする**：**[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[Wireless Manager]**（無線マネージャ）の順にタップします。 使用しないときには、**[Bluetooth]**および**[無線 LAN]**をオフにしておきます。

また HP では、長時間外出する場合に HP iPAQ の充電レベルを維持するためのさまざまなオプション製品を提供しています。 これには、ミニ USB 同期ケーブルやトラベル アダプタが含まれます。 HP iPAQ の充電には、HP 製のバッテリおよびチャージャを使用してください。

バッテリ電源を確認するには、**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[電源]**の順にタップします。

5-Way ナビゲーション キー

5-Way ナビゲーション キーは、メニュー システムの移動、機能設定の変更、またはゲームに使用します。 また、一覧を上下にスクロールして、目的の機能を選択するためにも使用します。

ヒント： 上下の操作は、メニュー内または**[連絡先]**リストを移動する際の基本的な動作です。 機能設定を変更したり、文字を編集したりするには、左右に操作します。 ボタンを押して、画面上で強調表示されている項目を選択します

HP iPAQ のロックおよびロックの解除

HP iPAQ をロックして、HP iPAQ を持ち運んでいるときに誤ってキーを押してしまわないようにすることができます。

注記： HP iPAQ をロックしても、引き続き電子メールを受信したり、予定のアラームを確認したりすることができます。

HP iPAQ をロックするには、以下の操作を行います。

▲ **[Today]**画面で、**[デバイスのロックは解除されています]**をタップします。

HP iPAQ のロックを解除するには、以下の操作を行います。

▲ **[Today]**画面で**[ロックの解除]**をタップしてから、**[ロックの解除]**画面でもう一度**[ロックの解除]**をタップします。 これで、HP iPAQ のロックが解除され、使用できるようになります。

文字の入力

文字を入力する時は、好みに応じてオンスクリーン キーボードまたは手書き入力の認識機能を使用できます。

文字を入力するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[入力]**の順にタップします。
2. **[入力方法]**タブで、文字の入力方法を選択し、必要に応じてオプションを変更します。
3. **[OK]**をタップします。

これで、**[メモ帳]**などのプログラムで文字を入力できます。

文字の入力方法例（OS の言語によって使用できるオプションは異なります）	定義
Block Recognizer	英語 OS での文字入力機能で、一度に書き込んだ文字、数字、記号、および句読点が、入力文字に変換されます
キーボード	キーボード上のキーをタップして文字を入力します
Letter Recognizer	英語 OS での文字入力機能で、個別に書き込んだ文字、数字、および句読点が、入力文字に変換されます
Transcriber	英語 OS での文字入力機能で、筆記体、活字体、または混合（筆記体と活字体の組み合わせ）の手書き文字が、入力文字に変換されます

ヒント： どのプログラムを使用していても、入力選択矢印をタップして入力方法を選択すると、文字の入力方法を変更できます。

オーナー情報を入力する

HP iPAQ を紛失した場合にも戻ってくるように、名前や住所などの個人情報を入力します。 個人情報を入力するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[個人用]→[オーナー情報]**の順にタップします。
2. **[オーナー情報]**タブで、個人情報を入力します。

ヒント： **[Today]**画面から、オーナー情報を直接編集することもできます。 そのためには、**[Today]**画面を設定するときに**[オーナー情報]**チェック ボックスにチェックを入れておく必要があります。 詳しくは、11 ページの 「[Today]画面」を参照してください。

ソフト リセットの実行

ソフト リセット（ノーマル リセットともいいます）では実行中のすべてのアプリケーションが停止しますが、プログラムや保存されたデータは消去されません。

注記： 実行中のアプリケーションをすべて閉じてから、ソフト リセットを実行するようにしてください。

ソフト リセットを実行するには、以下の手順で操作します。

1. HP iPAQ の右側面のリセット ボタン（小さな穴です）を確認します。
2. リセット ボタンをスタイラスで軽く押します。

オペレーティング システム（OS）情報の表示

オペレーティング システム情報を表示するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]→[設定]→[システム]→[バージョン情報]**の順にタップします。

[バージョン]タブに、プロセッサの種類や使用可能なメモリ容量などの重要なデバイス情報が表示されます。

HP iPAQ の名前の変更

デバイス名は、以下の場合に HP iPAQ を識別するために使用されます。

- ホスト PC との同期
- ネットワークへの接続

注記： 同じホスト PC で複数のデバイスを同期する場合は、デバイスごとに一意の名前が必要です。

デバイス名を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[バージョン情報]→[デバイス ID]**タブの順にタップします。
2. 名前を入力します。 デバイス名の先頭は文字で、それ以降は A から Z までの文字と 0 から 9 までの数字を使用する必要があります。空白は使用しないでください。

地域設定の変更

数値、通貨、日付、および時刻を表示する形式は地域設定で指定します。

地域設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[地域]→[地域]**の順にタップします。
2. 地域を選択します。

   選択した地域によって、その他のタブで選択できるオプションが異なります。
3. その他の設定をカスタマイズするには、以下のタブをタップして、目的のオプションを表示します。
   - **[地域]**
   - **[数値]**
   - **[通貨]**
   - **[時刻]**
   - **[日付]**

音量の調節

プログラム名やメニュー オプションをタップしたときに聞こえる音など、各種音声の音量を変更できます。

音量を調節するには、以下の手順で操作します。

1. 画面上部の [スピーカ]アイコンをタップします。
2. 画面にあるシステム音量のスライダを移動して、目的の音量レベルまで調節します。
3. システムの音を消すには、**[オフ]**をタップします。

特定のイベントに特定の音声を設定することもできます。

イベントの通知を設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[個人用]→[音と通知]**の順にタップします。
2. **[サウンド]**タブで、必要なボックスにチェックを入れて、通知方法を選択します。
3. **[通知]**タブの**[イベント]**一覧で、イベント名をタップし、必要なボックスにチェックを入れて、通知方法を選択します。 特殊音声、メッセージ、ランプの点滅などのいくつかのオプションから選択できます。

注記： 音およびランプによる通知をオフにすると、バッテリを節電できます。

電源管理設定の変更

電源管理設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[電源]**の順にタップします。
2. バッテリ電源または外部電源を使用している場合に、HP iPAQ の電源をオンの状態にしておく時間を選択するには、**[詳細]**タブをタップします。

バックライトの輝度の調節

指定した時間が経過したら、バックライトを暗くするように設定できます。

バックライト設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[バックライト]**の順にタップします。
2. **[バッテリ電源]**タブまたは**[外部電源]**タブをタップします。
3. 目的のバックライト オプションを選択します。

バックライトの輝度を上げたり、下げたりすることもできます。



輝度を上げる場合は、[Today]画面の  [バックライト]アイコンの近くにあるスライダを上げ、輝度を下げる場合はスライダを下げます。 **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[バックライト]**→**[輝度]**の順にタップして、輝度を変更することもできます。

プログラムのインストールおよび削除

HP iPAQ にプログラムをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. ミニ USB 同期ケーブルを使用して、お使いの HP iPAQ をホスト PC に接続します。
2. インストールするプログラム用のインストール ウィザードの説明に沿って操作します。
3. HP iPAQ の画面で、プログラムのインストールの完了に必要な手順がさらにあるかどうかを確認します。

HP iPAQ からプログラムを削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[プログラムの削除]**の順にタップします。
2. 削除するプログラムのボックスにチェックを入れ、**[削除]**をタップします。

注記： HP iPAQ からプログラムを削除すると、HP iPAQ で利用可能なメモリ容量を増やすことができます。

HP iPAQ から何らかの理由でプログラムが消失しても、同期ソフトウェアを使えば、ほとんどのプログラムを再インストールできます。 詳しくは、62 ページの 「同期ソフトウェア」を参照してください。

プログラムの起動および終了

別のプログラムを開くため、またはメモリを節約するために、プログラムを終了する必要はありません。 メモリは自動的に管理されます。

プログラムを起動するには、**[スタート]**をタップし、一覧から目的のプログラムを選択します。 起動するプログラムが表示されない場合は、**[スタート]**→**[プログラム]**の順にタップします。

ほとんどの場合、**[x]**または**[OK]**を選択するとアプリケーションは終了しますが、メモリでの実行は終了しません。 ただし、手動でプログラムを終了することもできます。

手動でプログラムを終了するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[メモリ]**→**[実行中のプログラム]**の順にタップします。
2. **[実行中のプログラム]**一覧からを終了するプログラムをタップし、**[終了]**をタップします。

アラームおよび時計の設定

HP iPAQ にアラームを設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[時計とアラーム]→[アラーム]**の順にタップします。
2. **[<アラームの詳細>]**をタップし、アラームの名前を入力します。
3. アラームを設定する曜日をタップします。 複数の曜日にアラームを設定することもできます。
4. 画面に表示されている時刻の数字をタップして、アラームの時刻を設定します。
5. [アラーム]アイコンをタップして、アラームの種類を指定します。 一度だけのアラームまたはアラームの繰り返しを選択できます。
6. 音声を再生する場合は、**[サウンドを鳴らす]**チェック ボックスの横の一覧をタップして、設定するサウンドをタップします。

HP iPAQ に時刻を設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[時計とアラーム]→[時刻]**の順にタップします。
2. 国内にいる場合は、**[現在地]**を選択して、タイム ゾーン、現地時間、日付を設定します。 国外にいる場合は、**[訪問先]**を選択して、これらのオプションを設定します。

ショートカット メニュー

項目をタップしたまま押さえると、ショートカット メニューが表示されます。 このメニューには、その項目で最も一般的なコマンドが表示されます。 たとえば、ショートカット メニューのコマンドを使用して、予定を削除することができます。

メニューが表示されたら、実行する操作をタップします。

操作を行わずにショートカット メニューを閉じるには、メニュー以外の任意の場所をタップします。

タイトル バーへの時計の表示

特定のプログラムを表示しているときに、タイトル バーに時計が表示されない場合があります。 タイトル バーに時計を常に表示するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[時計とアラーム]**の順にタップします。
2. **[その他]**タブで、**[すべてのプログラムのタイトル バーに時計を表示する]**チェック ボックスをタップしてチェックを入れます。

分類項目の作成および割り当て

[予定表]、**[連絡先]**、および**[仕事]**の各プログラムでは、分類項目を使用して、予定、連絡先、および仕事を整理し、分類することができます。

分類項目の作成および割り当てを行うには、以下の手順で操作します。

1. 一覧から、既存の項目を選択するか、新しい項目を作成します。
2. 以下のどれかを実行します。
   - **[予定表]**の既存の項目の場合は、予定を開いてから、**[メニュー]→[編集]→[分類項目]**の順にタップします。
   - **[仕事]**の既存の項目の場合は、仕事を開いてから、**[編集]→[分類項目]**の順にタップします。

- **[連絡先]**の既存の項目の場合は、連絡先を開いてから、**[編集]**→**[分類項目]**の順にタップします。
- **[予定表]**、**[連絡先]**、および**[仕事]**の新規項目の場合は、**[分類項目]**を選択します。

3. 目的のチェック ボックス（**[会社関係（取引先）]**、**[祝日]**、**[個人]**、または**[季節]**）にチェックを入れてから、**[OK]**をタップして分類項目を割り当てます。
4. **[OK]**をタップして、予定、仕事、または連絡先の画面に戻ります。

注記： 新しい分類項目を作成するには、**[新規作成]**をタップして、連絡先、仕事、または予定の分類項目に名前を割り当てます。 新しい分類項目が自動的に項目に割り当てられます。

一覧の項目をスクロールする速度の調節

スクロールの速度を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[ボタン]**→**[上/下コントロール]**の順にタップします。
2. **[ハイライト移動開始までの待ち時間]**でスライダを移動して、スクロールが始まるまでの時間を減らしたり、増やしたりします。
3. **[ハイライトの移動速度]**でスライダを移動して、次の項目にスクロールするまでにかかる時間を変更します。

6 接続

HP iPAQ を使用して、他のハンドヘルド デバイス、ホスト PC、さまざまなネットワーク、またはインターネットに接続して、情報を交換することができます。 次のような接続方法があります。

- 無線 LAN
- Bluetooth

これらの種類の接続には、**[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**の順にタップすることでアクセスできます。

無線 LAN

無線によるアクセスでは、HP iPAQ からインターネットに接続する時に、ケーブルを使う必要はありません。 ケーブルの代わりにアクセス ポイントを使用してデータを送受信します。 お使いの HP iPAQ は、IEEE（Institute of Electrical and Electronics Engineers）802.11b/g に接続できます。また、その他の無線 LAN 対応デバイスに直接接続することもできます。

無線 LAN を使用すると、次のことが可能になります。

- インターネットにアクセスする
- 電子メールを送受信する
- 社内ネットワークの情報にアクセスする
- VPN（仮想プライベート ネットワーク）を使用して、セキュリティ保護されたリモート アクセスを行う
- 無線 LAN スポットを使用して無線接続する

[Today]画面で、 [iPAQ Wireless]アイコンをタップして、無線 LAN 機能にアクセスします。

注記： ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、および Bluetooth 対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線 LAN のインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。 Web コンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。 一部の Web コンテンツの利用には、追加ソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

無線 LAN 用語

無線 LAN テクノロジを利用する前に、次の用語を理解しておくことをおすすめします。

用語	定義
802.11 標準	IEEE による、認可された無線技術の標準仕様。無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）に使用されます
アドホック	このモードではアクセス ポイントを使用せず、 無線 LAN で独立したピアツーピア接続が提供されます
DNS（ドメイン ネーム システム）	インターネットのドメイン名を、対応する IP アドレスに置き換えるシステム。 ドメイン名は、インターネットのアドレスを覚えやすい名前にしたものです。 すべての Web サイトは、インターネット上に固有の IP アドレスを持っています

用語	定義
暗号化	データを半角英数字に変換するプロセス。主に、許可されていないユーザからデータを保護するために使用されます
無線 LAN スポット	無線 LAN サービスにアクセスできる公共または私的エリア。 図書館、インターネット カフェ、ホテル、空港ラウンジ、コンベンション センターなどでは、無線 LAN スポットを利用して無線接続ができる場合があります。 このサービスは無償か、または場合によって有償となることもあります
インフラストラクチャ	この接続モードでは無線アクセス ポイントを使用してネットワークに接続します

無線 LAN ネットワークへの自動接続

無線 LAN 通信をオンにすると、HP iPAQ は、信号をブロードキャストしている無線 LAN ネットワークを自動的に検出します。 無線 LAN ネットワークがブロードキャストに設定されていない場合は、無線 LAN に手動で接続する必要があります。 無線 LAN ネットワークへの接続を試みる前に、ネットワーク管理者に問い合わせて、認証情報が必要かどうかを確認してください。

無線 LAN ネットワークに自動接続するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [無線 LAN]アイコンをタップして無線 LAN をオンにしてから、**[無線 LAN]**タブをタップします。
3. HP iPAQ が無線 LAN ネットワークを検出すると、接続するかどうかの選択を求められます。 接続するネットワークを選択してから、**[OK]**をタップします。 HP iPAQ では、複数のネットワークが検出されます。
4. 使用する接続方法（**[インターネット設定]**または**[社内ネットワーク設定]**）を選択してから、**[接続]**をタップします。

注記： 社内ネットワークでは、無線 LAN で最大限のパフォーマンスを得るために、重複しない独立したチャネルを使用することをおすすめします。 アクセス ポイントやルータで、チャネル 1、6、および 11 を使用するように設定してください。

無線 LAN ネットワークへの手動接続

ネットワークを追加するための設定情報を入力して、無線 LAN を手動で追加できます。 無線 LAN ネットワークへの接続を試みる前に、ネットワーク管理者に問い合わせて、認証情報が必要かどうかを確認してください。

無線 LAN ネットワークに手動接続するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [無線 LAN]アイコンをタップして無線 LAN をオンにしてから、**[無線 LAN]**タブをタップします。
3. **[WLAN]→[WLAN ネットワークを表示]→[ワイヤレス]→[新しい設定の追加]**の順にタップします。
4. ネットワーク名を入力します。

5. 接続方法を選択します。 ISP 経由でインターネットに接続するには、**[インターネット設定]**、社内のネットワークに接続するには、**[社内ネットワーク設定]**を選択します。 ネットワークでプロキシ サーバが必要な場合は、**[社内ネットワーク設定]**を選択してください。

6. **[次へ]**をタップします。

   - 認証を使用するには、**[認証]**リストから認証方法を選択します。
   - データの暗号化を使用するには、**[データ暗号化]**リストから暗号化の方法を選択します。
   - ネットワーク キーを自動的に使用するには、**[自動的に提供されるキーを使用する]**をタップするか、または、ネットワーク キーおよびキー インデックスを入力します。
   - **[次へ]**をタップしてから、**[完了]**をタップします。

注記： 社内ネットワークでは、無線 LAN で最大限のパフォーマンスを得るために、重複しない独立したチャネルを使用することをおすすめします。 アクセス ポイントやルータで、チャネル 1、6、および 11 を使用するように設定してください。

IP アドレスの検索

IP アドレスを確認するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [無線 LAN]アイコンをタップして無線 LAN をオンにしてから、**[無線 LAN]**タブをタップします。
3. **[WLAN]→[WLAN ネットワークを表示]→**[ワイヤレス]の順にタップして、自動または手動でネットワークに接続します。
4. 無線 LAN ネットワークを選択します。 [無線 LAN]画面の下部に、無線 LAN の IP アドレスが表示されます。

無線ネットワークの削除

手動で入力したネットワークは削除できます。 ただし、ネットワークが自動的に検出された場合、そのネットワークを削除することはできません。

既存の無線ネットワークまたは使用可能な無線ネットワークを削除するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [無線 LAN]アイコンをタップして無線 LAN をオンにしてから、**[無線 LAN]**タブをタップします。
3. **[WLAN]→[WLAN ネットワークを表示]→[ワイヤレス]**の順にタップします。
4. **[ワイヤレス ネットワークの構成]**一覧で、削除するネットワークをタップしたまま押さえます。
5. **[設定の削除]**をタップします。

802.1x 認証の設定

以下の手順を実行する前に、ネットワーク管理者に問い合わせて、認証情報が必要かどうかを確認してください。

802.1x 認証を設定するには、以下の手順で操作します。

1. 情報を手動で入力するには、**[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[HP iPAQ Wireless]**→**[WLAN]**→**[WLAN ネットワークを表示]**→[ワイヤレス]の順にタップします。
2. **[ワイヤレス ネットワークの構成]**一覧で、設定するネットワークを選択します。
3. 2 つ目の**[Configure Network Authentication]**（ネットワーク認証の構成）画面が表示されるまで**[次へ]**をタップします。
4. セキュリティを強化するために、**[IEEE 802.1X ネットワーク アクセス コントロールを使用]**チェック ボックスにチェックを入れ、使用する EAP の種類を選択してから、**[完了]**をタップします。

Bluetooth

Bluetooth 用語

Bluetooth テクノロジを利用する前に、次の用語を理解しておくことをおすすめします。

用語	定義
認証	接続または操作を完了する前に実行する数字パスキーの確認
許可	接続、アクセスまたは操作を完了する前の承認
接続（デバイスの組み合わせ）	使用しているデバイスと別のデバイス間の信頼された接続を作成すること。 接続が作成されると、2 つのデバイスは組み合わせられます。 組み合わせられたデバイスに、認証や許可は必要ありません
デバイス アドレス	Bluetooth デバイスが持つ一意の電子アドレス
デバイス検出	別の Bluetooth デバイスを検索して認識すること
デバイス ID	別のデバイスから検出されたときに、Bluetooth が提供する名前
暗号化	データ保護の方法
パスキー	他のデバイスから要求された接続または操作の認証を行うために入力するコード
個人情報マネージャ（PIM）	日常の業務情報（例：連絡先、予定表、仕事など）の管理に使用するプログラムの集合
プロファイル	Bluetooth 設定の集合
サービス検出	他のデバイスと共有するプログラムの判定

Bluetooth マネージャ

[Bluetooth マネージャ]を使用すると、次のことが可能になります。

- 接続の確立
- 名刺の交換
- ショートカットの表示

[Bluetooth マネージャ]にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [Bluetooth]タブをタップしてから、 [Bluetooth]アイコンをタップして Bluetooth をオンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 設定]→[Bluetooth マネージャ]**の順にタップします。

Bluetooth Phone Manager

[Bluetooth Phone Manager]を使用して、HP iPAQ を Bluetooth 対応の携帯電話に接続します。これによって、インターネットを閲覧する、またはその他の情報を転送するためのモデムとして携帯電話を使用できるようになります。 これを行うには、HP iPAQ と携帯電話間の Bluetooth 接続を作成し、Bluetooth を使用して携帯電話に情報を送信します。 携帯電話は、電話回線を介して情報を中継し、接続を介して要求された任意の情報を HP iPAQ に送り返します。

注記： お使いの HP iPAQ および携帯電話の両方に電源が入っていて、検出可能であり、互いに近くにあることを確認してください。

[Bluetooth Phone Manager]を使用して、HP iPAQ と携帯電話間の接続を作成するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[BT Phone Manager]**の順にタップします。
2. アプリケーションを初めて使用する場合は、**[はい]**をタップして、Bluetooth 対応電話との組み合わせを設定します。
3. 画面の説明に沿って操作して、HP iPAQ と携帯電話を組み合わせます。

詳しくは、[Bluetooth Phone Manager]を開いてから、**[ツール]→[ヘルプ]**の順にタップしてください。

Bluetooth を経由したホスト PC への接続

最適な結果を得るために、HP iPAQ を Bluetooth 経由でホスト PC に接続する前に、USB ケーブルで接続して同期関係を確立してください。

Bluetooth を経由してホスト PC に接続するには、以下の手順で操作します。

1. ホスト PC で Bluetooth を設定するには、ホスト PC の同期ソフトウェアのヘルプの手順に沿って操作します。
2. HP iPAQ で、**[スタート]→[ActiveSync]**の順にタップします。

   注記： [ActiveSync]が表示されない場合は、**[スタート]→[設定]→[メニュー]**の順にタップします。 次に、**[ActiveSync]**チェック ボックスにチェックを入れると、**[スタート]→[プログラム]**の下に[ActiveSync]が表示されます。

3. **[メニュー]→[Connections…]**（接続…）順にタップして、**[Synchronize all PCs using this connection]**（この接続を使用してすべての PC と同期）チェック ボックスにチェックを入れます。
4. 一覧から**[BluetoothActiveSync]**を選択して、**[OK]**をタップします。 HP iPAQ およびホスト PC に電源が入っていて、検出可能であり、互いに近くにあることを確認します。
5. 初めて Bluetooth を経由してこのホスト PC に接続した場合は、HP iPAQ で Bluetooth ウィザードを完了して、ホスト PC との Bluetooth パートナーシップを設定します。
6. **[同期]**をタップします。
7. **[メニュー]→[Bluetooth 接続を切断する]**の順にタップします。

ヒント： バッテリ電力を節約するには、同期後に Bluetooth をオフにしてください。

Bluetooth デバイスのプロファイル

Bluetooth がサポートしている機能は、サービスまたはプロファイルと呼ばれます。 次のプロファイルの少なくとも 1 つをサポートしている Bluetooth デバイスとのみ通信できます。

- ActiveSync：ホスト PC の[ActiveSync]への接続に SPP（Serial Port Profile）を使用
- A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
- AVRCP（Audio Video Remote Control Profile）
- BIP（Basic Imaging Profile）
- BPP（Basic Printer Profile）
- Dial-up Networking（DUN）
- FTP（File Transfer Protocol）
- GAP（Generic Access Profile）
- HSP（Headset Support Profile）
- HID（Human Interface Device Profile）
- OBEX（Object Exchange）Protocol
- OPP（Object Push Protocol）
- PAN（Personal Area Network）
- SPP（Serial Port Profile）
- SDP（Service Discovery Protocol）

Bluetooth パートナーシップの作成、終了、および受け入れ

お使いの HP iPAQ と、Bluetooth 機能を備えた他のデバイスとの間で情報を交換できます。 このためには、まず、2 つのデバイス間で Bluetooth パートナーシップを作成する必要があります。

注記： 2 つの Bluetooth 対応デバイス間で情報を交換するには、両方のデバイスで Bluetooth がオンになっていることを確認します。 デバイスは、検出可能なモードである必要があります。

Bluetooth パートナーシップを作成するには、以下の手順で操作します。

1. 2 つのデバイスに電源が入っていて、検出可能であり、互いに近くにあることを確認します。
2. **[スタート]→[設定]→[接続]→[Bluetooth]**の順にタップします。
3. **[Bluetooth マネージャ]→[新規作成]→[Bluetooth デバイスを検索]**の順にタップします。 Bluetooth 機能を備えた他のデバイスが検索され、見つかったデバイスが一覧に表示されます。
4. **[サービスの選択]**一覧から、使用するサービスを選択します。
5. 接続するデバイスの名前をタップしてから、**[次へ]**をタップします。
6. **[セキュリティ]**で、セキュリティで保護された暗号化接続（セキュリティ強化のために推奨）を使用する場合は、**[Use a secure, encrypted connection]**（セキュリティで保護された暗号化接続を使用）チェック ボックスにチェックを入れてから、**[次へ]**をタップします。 使用しない場合は、**[セキュリティ]**フィールドを空白のままにして、**[次へ]**をタップします。

7. **[完了]**をタップします。
8. パートナーシップによって分かりやすい名前を付けるには、**[マイ ショートカット]**画面で、デバイス名をタップしたまま押さえて、**[名前の変更]**をタップします。

Bluetooth パートナーシップを終了するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[Bluetooth]**→**[Bluetooth マネージャ]**の順にタップします。
2. 終了するパートナーシップをタップしたまま押さえます。
3. **[削除]**をタップしてから、**[はい]**をタップします。

Bluetooth パートナーシップを受け入れるには、以下の手順で操作します。

1. HP iPAQ に電源が入っていて、検出可能であり、さらに相手のデバイスの近くにあることを確認します。
2. パートナーシップを要求しているデバイスを受け入れるよう求める画面が表示されたら、**[OK]**をタップします。
3. パスキーを要求された場合は、**[パスキー]**ボックスに 1 ～ 16 文字の英数字のパスキーを入力してから、**[OK]**をタップします。 パートナーシップを要求しているデバイスで同じパスキーを入力します。 パスキーを使用すると、セキュリティが強化されます。
4. **[完了]**をタップします。

他のデバイスを検出できない場合は、次の点を試してください。

- Bluetooth がオンになっていることを確認します。
- デバイスを互いに近づけます。
- 接続しようとしているデバイスに電源が入っていて、検出可能なモードになっていることを確認します。

Bluetooth パートナーシップの名前の変更

Bluetooth パートナーシップの名前を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[Bluetooth]**の順にタップします。
2. **[Bluetooth マネージャ]**をタップします。
3. **[マイ ショートカット]**タブで、名前を変更するパートナーシップをタップしたまま押さえて、**[名前の変更]**をタップします。
4. パートナーシップの新しい名前を入力します。
5. **[OK]**をタップします。

デバイスの組み合わせおよび組み合わせの解除

ホスト PC で生成されたセキュリティ キーを各接続の前に交換するよう、デバイスを組み合わせることができます。 セキュリティ キーは、一意の Bluetooth デバイス アドレス、乱数、およびユーザ定義のパスワードから生成されます。 2 つのデバイスを組み合わせると、互いの信頼関係が確立されます。 追加の入力を行う必要はありません。 組み合わせられたデバイス間では、毎回許可を与えなくても接続および操作が実行できるようになります。

デバイスを組み合わせるには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [Bluetooth]タブをタップしてから、[Bluetooth]アイコンをタップして Bluetooth をオンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 接続]→[メニュー]→[デバイスの組み合わせ]**の順にタップします。
4. **[追加]**をタップします。
5. **[参照]**アイコンをタップします。
6. デバイスをタップします。
7. **[パスキー]**フィールドにパスワードを入力します。
8. **[OK]**をタップします。
9. もう一方のデバイスに同じパスワードを入力します。

他のデバイスが表示されるが、接続またはデータを交換できない場合は、次の点を試してください。

- もう一方のデバイスで、ユーザからのアクセスが制限されていないことを確認します。
- もう一方のデバイスから組み合わせを試します。 一部の Bluetooth デバイスでは、組み合わせを開始することはできますが、他のデバイスからの組み合わせの要求には応答できません。

他のデバイスが、お使いの HP iPAQ を検出できない、または HP iPAQ に接続できない場合は、次の点を試してください。

- Bluetooth がオンになっていることを確認します。
- 他のデバイスからの検出を制限していないことを確認します。 詳しくは、28 ページの 「パスキーまたは接続の使用」を参照してください。
- お使いの Bluetooth 設定を調べ、お使いの HP iPAQ が他のデバイスから検出され、接続できるようになっていることを確認します。 詳しくは、26 ページの 「デバイスを検出可能にする方法」を参照してください。

デバイス間の組み合わせの関係を削除するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. Bluetooth がオンになっていることを確認します。 Bluetooth がオンになっていない場合は、オンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 接続]→[メニュー]→[デバイスの組み合わせ]**の順にタップします。
4. デバイス名をタップします。
5. **[削除]**をタップします。
6. **[はい]**をタップして、組み合わせを削除します。

デバイスを検出可能にする方法

お使いの HP iPAQ が検出可能な場合は、Bluetooth 機能を備えた他のデバイスがその HP iPAQ を検出（つまり「発見」）して、それに対する情報のビーム、パートナーシップの確立、または Bluetooth サービスの使用を試みることができます。

デバイスを検出可能にするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[接続]**の順にタップします。
2. **[Bluetooth]→[アクセス性]**の順にタップします。
3. **[他のデバイスからの接続を許可する]**チェック ボックスと**[他のデバイスから検索できるようにする]**チェック ボックスにチェックを入れます。

注記： お使いの HP iPAQ をこれ以上検出可能にする必要がない場合は、**[他のデバイスからの接続を許可する]**チェック ボックスのチェックを外します。

Bluetooth ヘッドフォンへの接続

デバイス間のパートナーシップを作成する場合、HP iPAQ で Bluetooth ヘッドフォン（または他の Bluetooth ハンズフリー デバイス）を使用できます。

Bluetooth ヘッドフォンに接続するには、以下の手順で操作します。

1. 2 つのデバイスに電源が入っていて、検出可能であり、互いに近くにあることを確認します。
2. [iPAQ Wireless]アイコンをタップしてから、**[Bluetooth]→[Bluetooth 接続]→[メニュー]→[新しいショートカット]**の順にタップします。
3. **[ハンズフリー/ヘッドセットの設定]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

[Bluetooth 設定]の起動

[Bluetooth 設定]を起動するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [Bluetooth]タブをタップしてから、 [Bluetooth]アイコンをタップして Bluetooth をオンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 設定]**の順にタップします。

サービスにアクセスするための許可

サービスへのアクセスに許可を要求するように選択した場合、接続のたびに許可を与える必要があります。 HP iPAQ から、接続を許可するかどうかを常に確認されます。

サービスにアクセスするための許可を管理するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [Bluetooth]タブをタップしてから、 [Bluetooth]アイコンをタップして Bluetooth をオンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 設定]→[サービス]**の順にタップします。
4. 有効にするサービスをタップします。 選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報交換]、[シリアル ポート]、[パーソナル ネットワーク サーバー]、[PIM Synchronization]、または**[Audio Gateway]**です。
5. **[許可が必要]**を選択します。
6. **[OK]**をタップします。

パスキーまたは接続の使用

他のデバイスとのセキュリティで保護された接続を確立するには、パスキー機能または確立された接続を使用することができます。 この種類のセキュリティにはデータの暗号化を追加することもできます。 パスキーは、他のデバイスから要求された接続を認証するために入力するコードです。 両方のデバイスであらかじめ決めておいたパスキーを使用しないと、接続は許可されません。

パスキーまたは接続を設定するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [Bluetooth]タブをタップしてから、 [Bluetooth]アイコンをタップして Bluetooth をオンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 設定]→[サービス]**の順にタップします。
4. 有効にするサービスをタップします。 選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報交換]、[シリアル ポート]、[パーソナル ネットワーク サーバー]、[PIM Synchronization]、または**[Audio Gateway]**です。
5. セキュリティを強化する場合は、**[許可が必要]**および**[認証（パスキー）が必要]**を選択します。
6. デバイス間で交換されるすべてのデータを暗号化する場合は、**[暗号化が必要]**を選択します。
7. **[OK]**をタップします。

Bluetooth 共有フォルダの設定

他のデバイスがお使いの HP iPAQ に接続した場合にアクセスするフォルダを指定できます。 Bluetooth 共有フォルダを設定するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [Bluetooth]タブをタップしてから、 [Bluetooth]アイコンをタップして Bluetooth をオンにします。
3. **[Bluetooth]→[Bluetooth 設定]→[サービス]→[ファイル転送]**の順にタップします。
4. **[サービスの設定]**で、必要な設定を選択します。
5. **[詳細…]**をタップします。
6. [フォルダ]アイコンをタップして、目的のファイル フォルダを見つけます。
7. **[OK]**をタップします。

詳細設定

イントラネット URL への接続

URL にピリオドを含むイントラネット サイト（たとえば、intranet.companyname.com）に接続する場合は、その URL を**[社内ネットワーク URL 例外設定]**リストに追加します。

イントラネット URL を追加するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[接続]→[接続]→[詳細設定]→[例外設定…]**順にタップします。
2. **[新しい URL の追加…]**をタップします。
3. **[社内ネットワーク URL]**でイントラネット URL を入力します。

注記： 多数の URL のルートに同じ会社名を使用する場合は、*.companyname.com と入力することで、個別の入力を省略できます。

イントラネット URL の変更

イントラネット URL を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[接続]→[接続]→[詳細設定]→[例外設定]**の順にタップします。
2. 変更するイントラネット URL の例外設定をタップして、必要な変更を行います。

注記： 社内ネットワーク URL の例外設定を削除するには、一覧の例外設定をタップしたまま押さえて**[削除]**をタップします。

プロキシ サーバ設定のセット アップ

同期中にインターネット サービス プロバイダ（ISP）またはプライベート ネットワークに接続されている場合は、ホスト PC からの同期中、HP iPAQ によって適切なプロキシ設定がダウンロードされる必要があります。 これらの設定がホスト PC 上に存在しない場合、または変更が必要な場合は、手動で変更することができます。

開始する前に、ISP またはネットワーク管理者から次の情報を入手してください。

- ユーザ名
- パスワード
- プロキシ サーバ名
- ポート
- 使用されている Socks プロトコルの種類

プロキシ サーバ設定をセット アップするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[接続]→[接続]**の順にタップします。
2. プロキシ サーバがセット アップされていない場合は、**[プロキシ サーバーの設定]**、または**[プロキシ サーバーの編集]**をタップします。
3. **[このネットワークをインターネットに接続する]**および**[プロキシ サーバーを使用してインターネットに接続する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
4. **[プロキシ サーバー]**ボックスにプロキシ サーバ名を入力します。
5. ポート番号やプロキシ サーバの種類などの設定を変更するには、**[詳細設定…]**をタップして、目的の設定を変更します。

WAP ゲートウェイのセット アップ

[Internet Explorer]を使用して無線アクセス ポイント（WAP）サイトにアクセスするには、WAP ゲートウェイを使用するように HP iPAQ を設定します。

開始する前に、ISP またはネットワーク管理者から次の情報を入手してください。

- ユーザ名
- パスワード
- ISP サーバの電話番号
- WAP ゲートウェイ サーバ名
- ポート番号

WAP ゲートウェイをセット アップするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[接続]→[接続]→[詳細設定]→[ネットワークの選択]→[既定の社内ネットワーク設定]→[編集…]**の順にタップします。
2. プロキシ サーバがセット アップされていない場合は、**[プロキシ サーバーの設定]**、または**[プロキシ サーバーの編集]**をタップします。
3. **[プロキシの設定]**タブで、**[このネットワークをインターネットに接続する]**および**[プロキシ サーバーを使用してインターネットに接続する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
4. 必要に応じて、**[プロキシ サーバー]**ボックスにプロキシ サーバ名を入力します。
5. **[詳細設定…]→[WAP]**の順にタップします。
6. **[サーバー]**ボックスに WAP ゲートウェイ サーバ名を入力します。 **[ポート]**にポート番号を入力します。 最も一般的な WAP ポート番号は、9201 です。
7. WAP ゲートウェイ サーバに必要な、ログオンに使用する証明書がある場合は入力します。

プロキシ サーバの詳細設定

プロキシ サーバの詳細を設定するには、以下の手順で操作します。

1. サーバの種類に対応した、プロキシ サーバ名とポートを入力します。
2. 必要に応じて、プロキシ サーバと接続するための資格情報を入力します。
3. Socks プロキシを設定する場合は、**[Socks 4]**または**[Socks 5]**を選択します。 Socks 5 を使用している場合は、プロキシ サーバと接続するための資格情報を入力します。

詳細接続設定

接続の詳細を設定するには、以下の手順で操作します。

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [無線 LAN]アイコンをタップして、無線 LAN をオンにします。
3. ネットワークに接続するには、**[スタート]→[設定]→[接続]→[接続]→[詳細設定]→[ネットワークの選択]**の順にタップします。
4. ISP 経由でインターネットに接続する場合は、**[既定のインターネット設定]**を選択します。社内のネットワークに接続する場合、またはネットワークでプロキシ サーバが必要な場合は、**[既定の社内ネットワーク設定]**を選択します。 ネットワーク管理名を変更または新規作成する必要がある場合は、**[編集…]**または**[追加…]**をタップして、**[OK]**をタップします。
5. **[接続]**画面から、**[詳細設定]**をタップして、**[ダイヤル ルール]**と**[例外設定]**の設定を行い、**[OK]**をタップします。

VPN サーバ接続のセット アップ

VPN 接続を使用すると、社内ネットワークなどのサーバに、インターネット経由で安全に接続できます。

開始する前に、ネットワーク管理者から次の情報を入手してください。

- ユーザ名
- パスワード
- ドメイン名
- TCP/IP 設定
- VPN サーバのホスト名または IP アドレス

VPN サーバ接続をセット アップするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[接続]**の順にタップします。
2. **[既定の社内ネットワーク設定]**で、**[新しい VPN サーバ接続の追加]**をタップし、[新しい接続]ウィザードの説明に沿って操作します。
3. ほとんどの環境では、詳細設定を変更するべきではありません。 ただし、次の場合は詳細設定を変更する必要があります。
   - 接続先のサーバが動的割り当てアドレスを使用しておらず、TCP/IP 設定を入力する必要がある場合
   - サーバの DNS または WINS 設定を変更する必要がある場合

   どちらかの環境に当てはまる場合は、**[VPN]**画面から**[詳細設定…]**をタップして、必要な情報を入力します。 **[OK]**をタップして変更を保存し、**[VPN]**画面に戻ります。
4. このウィザードや、設定変更中の画面に関する追加情報を表示するには、**[?]**をタップしてヘルプを参照します。

接続グループ名の変更

お使いの HP iPAQ にはすでに、**[既定のインターネット設定]**と**[既定の社内ネットワーク設定]**という、接続設定の 2 つのグループがセット アップされています。 これらのグループの名前を変更することもできます。 たとえば、会社のすべての設定を**[既定の社内ネットワーク設定]**接続の下に置く場合は、グループの名前を自分の会社の名前に変更できます。

接続グループ名を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[接続]**の順にタップします。
2. 新しい接続を作成したら、**[既定のインターネット設定]**または**[既定の社内ネットワーク設定]**で、**[新しいモデム接続の追加]**をタップし、新しい接続を作成します。
3. **[既定のインターネット設定]**または**[既定の社内ネットワーク設定]**で、**[既存の接続を管理]**をタップします。
4. **[全般]**タブをタップします。
5. 設定グループの名前を入力してから、**[OK]**をタップします。

接続の終了

使用を終えたら、接続を終了することをおすすめします。 これによって、HP iPAQ のリソースが解放されると同時に、接続料金を節約できます。

- モデムまたは VPN 経由で接続している場合は、**[接続]→[切断]**の順にタップします。
- ケーブル経由で接続している場合は、HP iPAQ をケーブルから取り外します。
- Bluetooth 経由で接続している場合は、**[スタート]→[設定]→[接続]→[Bluetooth]→[Bluetooth マネージャ]→[アクティブな接続]**の順にタップします。 接続名をタップしたまま押さえて、**[切断]**をタップします。
- ネットワーク（イーサネット）カード経由で接続している場合は、HP iPAQ からカードを取り出します。

7 HP Photosmart Mobile

HP Photosmart Mobile

HP Photosmart Mobile を使用して、次のことが行えます。

- HP iPAQ またはメモリ カードに保存されている画像の表示
- 音声または文字によるメモの画像への追加
- 画像の印刷
- スライドショーの表示
- 電子メールの添付ファイルとして、または Bluetooth 経由での画像の送信
- 連絡先への画像の関連付け
- **[Today]**画面の背景への画像の割り当て

音声メモの画像への添付

音声メモを画像に添付するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[Photosmart Mobile]**の順にタップします。
2. 音声メモを追加するサムネイルをタップします。
3. [カセット]アイコンをタップします。
4. [録音]ツールバーにある [録音]ボタンをタップします。
5. マイクに向かって話して音声メモを録音し、完了したら ■ [停止]ボタンをタップします。
6. [カセット]アイコンを再びタップして[録音]ツールバーを閉じます。

電子メールでの画像の送信

電子メールで画像を送信するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[Photosmart Mobile]**の順にタップします。
2. 電子メールで送信するサムネイルをタップします。
3. **[メニュー]**→**[送信…]**→**[電子メールに添付]**の順にタップします。
4. **[送信する画像をこのサイズに縮小する]**チェック ボックスにチェックを入れて、解像度を選択します。
5. **[次へ]**をタップします。
6. 目的の電子メール アドレスを入力するか、**[メニュー]**→**[受信者の追加…]**の順にタップして**[連絡先]**を使用します。

7. 電子メールの件名、メッセージ、その他の必要な情報を入力します。

8. **[送信]**をタップします。

注記： 電子メールをすぐに送信するには、HP iPAQ で無線 LAN を有効にするか、HP iPAQ をホスト PC に接続して、Exchange Server と同期する必要があります。

スライドショーの表示

スライドショーを表示するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[Photosmart Mobile]**の順にタップします。

2. 画面下部の [スライドショー]アイコンをタップします。

3. 画面をタップして、 [進む]、 [戻る]、および [停止]の各ボタンを表示します。

8　電子メール

電子メールについて

電子メール アカウントから電子メール メッセージを送受信するには、各アカウントに応じてインターネットまたは社内ネットワークに接続する必要があります。

以下を送受信できます。

- Outlook 電子メール
- ISP 経由のインターネット電子メール

また、VPN 接続を使えば、職場で電子メールにアクセスできます。

Outlook 電子メール アカウントの電子メールは、同期ソフトウェアを使ってホスト PC と同期するか、または無線で Exchange Server に直接同期して送受信します。 詳しくは、62 ページの 「同期ソフトウェア」を参照してください。

インターネット電子メールは、POP3（Post Office Protocol 3）または IMAP4（Internet Message Access Protocol 4）電子メールサーバに接続して送受信します。 POP3 または IMAP4 サーバに接続する場合は、モデムを使って ISP に接続する必要があります。 イーサネット カードを使って、電子メール サーバが接続されているローカル エリア ネットワークに接続することができます。

フォルダの種類

各メッセージ アカウントには、アカウント独自のフォルダ セットがあり、初期設定で以下の電子メール フォルダが含まれています。

- 削除済みアイテム
- 下書き
- 受信トレイ
- 送信トレイ
- 送信済みアイテム

アカウントを通じて送受信するメッセージは、これらのフォルダに格納されます。 各アカウント内で追加のフォルダを作成することもできます。

フォルダの外観は種類ごとに異なります。

- Outlook 電子メール アカウントを使っている場合、Outlook の[受信トレイ]フォルダ内にある電子メール メッセージは、HP iPAQ と自動的に同期します。 同期用の別フォルダを指定して、そのフォルダと同期するようにも選択できます。 作成したフォルダと移動したメッセージは、電子メール サーバにミラー化されます。 これによって、ホスト PC から離れていてもメッセージを読むことができます。
- POP3 アカウントを使っていて、作成したフォルダに電子メール メッセージを移動した場合、HP iPAQ 上のメッセージと電子メール サーバ上のコピーとの間で、リンクが切れます。 接続すると、電子メール サーバは、HP iPAQ 上の[受信トレイ]フォルダからメッセージがなくなっていることを検出し、電子メール サーバからそのメッセージを削除します。 これによって、メッセージのコピーを複数持つことを防止できますが、作成したフォルダにメッセージを移動すると、HP iPAQ 以外の場所からメッセージにアクセスできなくなります。
- IMAP4 アカウントを使う場合、作成したフォルダと移動した電子メール メッセージは、電子メール サーバでミラー化されます。 したがって、HP iPAQ またはホスト PC のどちらからでも、電子メール サーバに接続すればいつでもメッセージを参照できます。 このフォルダ同期は、電子メール サーバに接続する時や、電子メール サーバに接続して新しいフォルダの作成やフォルダの名前変更/削除を行う時に実行されます。 また、各フォルダに対して異なるダウンロード オプションを設定することもできます。

電子メールの同期

ホスト PC の Outlook 電子メールを HP iPAQ と同期する場合、電子メール メッセージは次のように同期されます。

- ホスト PC または Exchange Server の[受信トレイ]フォルダにあるメッセージは、HP iPAQ の Outlook 電子メール アカウントの[受信トレイ]フォルダにコピーされます。
- HP iPAQ の[送信トレイ]フォルダにあるメッセージは、Exchange Server または Outlook に転送され、それぞれのプログラムによって送信されます。
- HP iPAQ のメッセージを削除した場合、次回の同期時にホスト PC または Exchange Server からそのメッセージは削除されます。
- 初期設定の状態の同期設定では、過去 3 日間のメッセージが同期され、各メッセージの最初の 0.5 KB がダウンロードされます。 ただし、添付ファイルはダウンロードされません。

注記： Outlook 電子メールの同期の開始や同期設定の変更について詳しくは、ホスト PC の同期ソフトウェアのヘルプを参照するか、または**[目次]**をタップしてください。

電子メール アカウントの設定

Exchange Server を使用した電子メールの設定

Exchange Server を使用した電子メールを設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[メール]→[新しい電子メール アカウント]**の順にタップします。
2. **[電子メール アドレス]**ボックスに電子メール アドレスを入力して、**[次へ]**をタップします。
3. **[電子メール プロバイダ]**一覧をスクロールして、**[Exchange サーバー]**オプションを選択します。
4. **[次へ]**をタップして、Outlook と会社の Exchange Server を同期します。
5. **[サーバー アドレス]**ボックスに、Outlook Web Access サーバのアドレスを入力して、**[次へ]**をタップします。

注記： **[このサーバーは暗号化（SSL）接続が必要]**チェック ボックスにチェックを入れて、このアカウントから、常に SSL（Secure Sockets Layer）接続を使用して電子メールが送信されるようにします。

6. **[サーバー設定の編集]**画面で、**[ユーザー名]**、**[パスワード]**、および**[ドメイン]**を入力します。
7. 同期する項目のチェック ボックスにチェックを入れて、**[完了]**をタップします。

インターネット電子メール

新しい POP3 または IMAP4 アカウントの作成

電子メールを送受信できるようにするには、ISP から提供された電子メール アカウントか、または VPN サーバ接続（VPN サーバ接続の場合通常は職場のアカウント）を使用してアクセスするアカウントをセット アップする必要があります。

新しい POP3 または IMAP4 アカウントを作成するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[メール]**→**[新しい電子メール アカウント]**の順にタップします。
2. **[電子メール アドレス]**ボックスに電子メール アドレスを入力して、**[次へ]**をタップします。
3. **[電子メール プロバイダ]**一覧をスクロールし、**[インターネット電子メール]**オプションを選択して、**[次へ]**をタップます。
4. 名前および使用するアカウント名を入力して、**[次へ]**をタップします。
5. 受信サーバ名を入力して、使用するアカウントの種類を**[POP3]**または**[IMAP4]**から選択します。
6. セットアップを完了して、**[完了]**をタップします。

以下の機能を実行することもできます。

- 新しいメッセージのダウンロード間隔の変更
- 添付ファイルのダウンロード
- ダウンロードするメッセージの数の制限

設定	説明
[ユーザ名]	ISP またはネットワーク管理者によって割り当てられているユーザ名を入力します。 多くの場合、(@）記号よりも前に表示されている電子メール アドレスの最初の部分です
[パスワード]	推測されにくいパスワードを選択します。 パスワードを保存しておくと、電子メール サーバに接続するたびに入力する必要がありません
[ドメイン]	ISP から提供されたアカウントの場合は必要ありません。 職場のアカウントの場合は、必要になる可能性があります
[アカウントの種類]	POP3 または IMAP4 を選択します
[アカウント名]	職場のアカウント、または自宅のアカウントなどの一意のアカウント名を入力します。 この名前は後で変更することはできません
[受信メール]	電子メール サーバ（POP3 または IMAP4）の名前を入力します
[送信メール]	送信電子メール サーバ（SMTP）の名前を入力します
[SSL 接続が必要]	選択すると、このアカウントから、常に SSL 接続を使用して電子メールが送信されます。 これによって、個人情報をより

設定	説明
	安全に送信できます。 このオプションを選択していて、お使いの ISP が SSL 接続をサポートしていない場合、電子メールを送信できない場合があります
[送信メールに認証が必要]	送信電子メール サーバの SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）で認証が必要な場合に選択します。 上記の名前およびパスワードが使用されます
[個別の設定を使用する]	送信電子メール サーバで、上記で入力した名前およびパスワードとは別の名前およびパスワードが必要な場合に選択します
[送信サーバ設定]	これらの設定を行い、送信電子メール メッセージが配信されるようにします
[ユーザ名]	送信電子メール サーバ用のユーザ名を入力します
[パスワード]	送信電子メール サーバ用のパスワードを入力します
[ドメイン]	送信電子メール サーバのドメインを入力します
[送信メールに SSL が必要]	選択すると、このアカウントから、常に SSL 接続を使用して電子メールが送信されます。 これによって、個人情報をより安全に送信できます。 このオプションを選択していて、お使いの ISP が SSL 接続をサポートしていない場合、電子メールを送信できない場合があります

ヒント： Outlook 電子メール アカウントに加えて、複数の電子メール アカウントを設定できます。 ただし、接続中は、新しいアカウントを追加することはできません。 切断するには、**[メニュー]**→**[送受信の停止]**の順にタップします。

電子メールのダウンロード オプションの変更

ISP から提供された電子メール アカウント、または VPN サーバ接続（VPN サーバ接続の場合通常は職場のアカウント）を使用してアクセスする任意のアカウントについて、次のダウンロード オプションをカスタマイズできます。

以下の項目を設定できます。

- メッセージを自動的にダウンロードするかどうか
- ダウンロードする電子メールの量
- 添付ファイルをダウンロードするかどうか、およびその方法（IMAP4 のみ）

電子メールのダウンロード オプションを変更するには、以下の手順で操作します。

1. メッセージ一覧で、**[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。
2. 電子メール アカウントを選択します。
3. **[メッセージのダウンロードの制限]**一覧が表示されるまで**[次へ]**をタップして、**[メッセージ全体]**を選択します。

ヒント： 自動的に電子メールを送受信するには、**[自動接続してメッセージをチェックする頻度]**をタップして間隔を入力します。 自動接続すると、接続料金が高くなる可能性があります。

メモリを節約するには、表示する日数を少なくして、HP iPAQ にダウンロードする電子メール数を制限します。

Outlook 電子メール アカウントのオプションを変更するには、**[スタート]**→**[ActiveSync]**→**[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。

アカウントの削除

アカウントを削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[メール]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。
3. アカウント名をタップしたまま押さえて、**[削除]**をタップします。

添付ファイルの受信

電子メール メッセージと一緒に送信されたか、またはサーバからダウンロードされた添付ファイルは、メッセージの件名の下に表示されます。 添付ファイルをタップすると、完全にダウンロードされている場合はその添付ファイルが開き、そうでない場合は次回の電子メールの送受信時にダウンロードするようにマークが付きます。 Outlook 電子メール アカウントまたは IMAP4 電子メール アカウントがある場合は、添付ファイルをメッセージと一緒に自動的にダウンロードすることもできます。

Outlook 電子メール アカウントがある場合は、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[ActiveSync]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。
3. **[電子メール]**→**[設定]**の順にタップして、**[添付ファイルを含める]**を選択します。

ISP から提供された IMAP4 電子メール アカウント、または VPN サーバ接続を使用してアクセスする電子メール アカウント（通常は職場のアカウント）がある場合、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[メール]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。
3. IMAP4 アカウント名をタップします。
4. **[メッセージのダウンロードの制限]**一覧が表示されるまで**[次へ]**をタップして、**[メッセージ全体]**を選択します。

ヒント： 埋め込みの画像やオブジェクトは添付ファイルとして受信できません。

埋め込みメッセージは、IMAP4 を使用して電子メールを受信した場合に、添付ファイルとして表示できます。 ただし、この機能は、会議出席依頼を受信できるように、TNEF（Transport Neutral Encapsulation Format）を有効にしている場合は機能しません。

HP iPAQ 上ではなく、メモリ カードに添付ファイルを保存する場合は、**[メニュー]**→**[ツール]**→**[オプション]**→**[保存場所]**の順にタップして、**[When available, use this storage card to store attachments]**（利用可能なときはこのメモリ カードに添付ファイルを保存する）チェック ボックスにチェックを入れます。

会議出席依頼の送信

会議出席依頼を送信するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[予定表]**の順にタップします。
2. 予定をタップして**[メニュー]→[編集]→[予定]→[出席者]**の順にタップします。
3. 必須出席者の場合は、**[必須出席者の追加…]**タップし、任意出席者の場合は、**[任意出席者の追加…]**をタップします。
4. 連絡先を選択して、**[完了]**をタップします。
5. **[OK]**をタップし、**[はい]**をタップして会議出席依頼を送信します。

会議出席依頼の受信

同期ソフトウェアを通じて電子メール メッセージを受信する場合、会議出席依頼を受信できます。電子メール サーバに直接接続する場合、会議出席依頼を受信するには、サーバで[Microsoft® Exchange Server 5.5]以降のバージョンが稼働している必要があります。 詳しくは、62 ページの 「同期ソフトウェア」を参照してください。

サーバで[Microsoft Exchange Server 2000]以降のバージョンが稼働している場合、会議出席依頼は受信トレイに自動的に受信されます。 ただし、[Microsoft Exchange Server 5.5]で会議出席依頼を受信する場合は、以下の手順で操作します。

- システム管理者に依頼して、自分のアカウントをリッチ テキスト形式（RTF）と TNEF に対応させます。

  TNEF を有効にすると、他のメッセージに添付ファイルとして含まれているメッセージは受信されません。また、メッセージの全文を取得するまでメッセージに添付ファイルがあるかどうかが分かりません。 さらに、ダウンロード時間が長くなる場合があります。

- アカウントが、添付ファイルを受信するように設定されていない場合は、電子メールのダウンロード オプションを変更します。

会議出席依頼の受信設定が終わったら、以下の手順で操作します。

1. 会議出席依頼を開きます。
2. **[承諾]**をタップするか、**[メニュー]→[仮承諾]**の順にタップするか、または**[メニュー]→[辞退]**の順にタップします。 必要があれば、応答にメッセージを含めることもできます。 応答は、次の再同期時または電子メール サーバへの接続時に送信され、HP iPAQ の予定表は更新されます。

署名の作成または変更

署名を作成または変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[メール]**の順にタップします。
2. **[メニュー]→[オプション]**の順にタップします。
3. **[アカウント]→[署名]**の順にタップします。
4. 署名の作成または変更を行うアカウントを選択します。
5. **[このアカウントで署名を使用する]**チェック ボックスにチェックが入っていなければ、チェックを入れます。
6. 必要に応じて、**[返信/転送時に使用する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
7. ボックスに署名を入力します。

署名の使用を中止するには、**[このアカウントで署名を使用する]**チェック ボックスのチェックを外します。

ヒント： 各電子メールアカウントにそれぞれ異なる署名を使用できます。

電子メールの使用

メッセージの作成と送信

メッセージを作成および送信するには、以下の手順で操作します。

1. [受信トレイ]で、[メニュー]→[アカウントを切り替える]の順にタップしてアカウントを選択します。
2. **[メニュー]**→**[新規]**の順にタップします。
3. 1 人以上の受信者の電子メール アドレスを入力して、複数の場合はセミコロンで区切ります。**[連絡先]**からアドレスや電話番号にアクセスするには、**[宛先]**をタップします。
4. メッセージを入力します。 よく使うメッセージをすばやく追加するには、**[メニュー]**→**[マイ テキスト]**の順にタップして、目的のメッセージをタップします。
5. （英語版オペレーティング システムのみ）スペル チェックを行うには、**[メニュー]**→**[スペル チェック]**の順にタップします。
6. **[送信]**をタップします。

ヒント： 優先度を設定するには、**[メニュー]**→**[メッセージのオプション]**の順にタップします。

注記： オフラインで操作している場合は、電子メール メッセージが**[送信トレイ]**フォルダに移動され、次に接続するときに送信されます。

メッセージの返信または転送

メッセージを返信または転送するには、以下の手順で操作します。

1. メッセージをタップして開き、**[メニュー]**→**[返信]**→**[返信]**、**[全員へ返信]**、または**[転送]**の順にタップします。
2. 返信メッセージを入力します。 よく使うメッセージをすばやく追加するには、**[メニュー]**→**[マイ テキスト]**の順にタップして、目的のメッセージをタップします。
3. （英語版オペレーティング システムのみ）スペル チェックを行うには、**[メニュー]**→**[スペル チェック]**の順にタップします。
4. **[送信]**をタップします。

注記： 送信するメッセージに元の内容を含めるには、**[メニュー]**→**[ツール]**→**[オプション]**の順にタップして**[メッセージ]**をタップしてから、 **[電子メールに返信する時に、本文を含める]**チェック ボックスにチェックを入れます。

メッセージへのファイル添付

メッセージにファイルを添付するには、以下の手順で操作します。

1. メッセージを開いた状態で**[メニュー]**→**[挿入]**の順にタップして、**[画像]**、**[ボイス メモ]**、または**[ファイル]**から添付する項目をタップします。
2. 添付するファイルを選択するか、音声メモを録音します。

注記： 埋め込みオブジェクトはメッセージに添付できません。

メッセージのダウンロード

メッセージのダウンロード方法は、使用しているアカウントの種類によって異なります。

- Outlook 電子メール アカウントの電子メールを送受信するには、[ActiveSync]による同期を開始します。

ヒント： 初期設定では、メモリを節約するために、送信されたメッセージは HP iPAQ に保存されません。 メール一覧で、送信済みメッセージのコピーを保存するには、**[メニュー]→[ツール]→[オプション]→[メッセージ]**の順にタップして、**[[送信済みアイテム]にコピーを保存する]**チェック ボックスにチェックを入れます。 また、Outlook 電子メール アカウントまたは IMAP4 アカウントの場合は、[送信済みアイテム]フォルダを同期するように選択する必要があります。 方法は、**[メニュー]→[ツール]→[フォルダの管理]**の順にタップして、**[送信済みアイテム]**フォルダの横にあるチェック ボックスにチェックを入れます。

サーバからのメッセージのダウンロード

サーバからメッセージをダウンロードするには、以下の手順で操作します。

1. **[メニュー]→[切り替え]**の順にタップして、使用するアカウントをタップします。
2. **[メニュー]→[送受信]**の順にタップします。

   HP iPAQ のメッセージと電子メール サーバのメッセージが同期されます。 まず、新しいメッセージが HP iPAQ の**[受信トレイ]**フォルダにダウンロードされます。次に、HP iPAQ の**[送信トレイ]**フォルダにあるメッセージが送信されます。最後に、サーバから削除されているメッセージが HP iPAQ の**[受信トレイ]**フォルダから削除されます。

ヒント： メッセージ全体を読む場合は、メッセージ ウィンドウで、**[メニュー]→[メッセージのダウンロード]**の順にタップします。 メッセージの一覧を開いている場合は、メッセージをタップして押さえたまま、**[メニュー]→[メッセージのダウンロード]**の順にタップします。 メッセージは、次に電子メールを送受信するときにダウンロードされます。 電子メール アカウントの設定時にオプションを選択していると、メッセージの添付ファイルもダウンロードできます。

メッセージ一覧の[サイズ]列には、メッセージのローカル サイズとサーバ サイズが表示されます。 このサイズの値は異なる場合があります。これは、サーバと HP iPAQ でメッセージ サイズが異なる可能性があるためです。

オンライン アドレス帳のインストール

Exchange Server が稼働しているサーバなど、多くの電子メール サーバでは、LDAP（Lightweight Directory Access Protocol）というプロトコルを使用して、ディレクトリ サービスと呼ばれるオンライン アドレス帳によって名前を確認できます。 電子メール アカウントを作成すると、電子メール サーバのディレクトリ サービスが**[アドレス]**に追加されるので、それを選択して有効にすることができます。 有効にすると、電子メール プログラムによって連絡先一覧とディレクトリ サービスがチェックされ、**[宛先]**、**[CC]**、および**[BCC]**フィールドに入力した名前が確認されます。 ディレクトリ サービスを有効にするか、または追加のサービスを使用するには、以下の手順で操作します。

1. 新しいアカウントを追加する場合は、ネットワーク管理者にディレクトリ サービスとサーバの名前を問い合わせてください。
2. メッセージ一覧で、**[メニュー]→[ツール]→[オプション]→[アドレス]**の順にタップします。
3. **[送信先に設定する連絡先のフィールド]**一覧から、[連絡先]でチェックする電子メール アドレス帳を選択します。 **[なし]**を設定しない限り、[連絡先]が最初にチェックされます。

4. お使いの電子メール サーバがすでに表示されている場合は、サーバのディレクトリ サービスのボックスにチェックを入れて有効にし、**[OK]**をタップします。

5. お使いの電子メール サーバが表示されていない場合は、**[追加]**をタップします。

6. **[ディレクトリ]**および**[サーバー]**ボックスに、LDAP ディレクトリおよびサーバ名を入力します。

7. サーバで認証が必要かどうかをネットワーク管理者に問い合わせてください。 サーバで認証が必要な場合は、**[このサーバーの認証を要求する]**チェック ボックスにチェックを入れて、ユーザ名とパスワードを入力します。

8. 電子メール アプリケーションでこのサービスをチェックする場合は、**[このサーバーの登録者を参照する]**チェック ボックスにチェックを入れます。

9. **[OK]**をタップします。

ヒント： サービスを削除するには、サービスをタップして押さえたまま**[削除]**をタップします。

Outlook 電子メール アカウントの同期中に、**[このサーバーの登録者を参照する]**チェック ボックスのチェックを外して、インストールしたディレクトリ サービスを無効にします。 これによって、接続していないサービスに対して、電子メール プログラムが名前を確認しようとした場合にエラー メッセージが表示されるのを防ぐことができます。

Windows Live Messenger

HP iPAQ で[MSN Messenger]を使用してインスタント メッセージを送信できます。 [MSN Messenger]は、ホスト PC の[MSN Messenger]と同じチャット環境を提供します。

[MSN Messenger]の機能を使用すると、以下のことが可能になります。

- インスタント メッセージを送受信する。
- 自分のステータスを変更する、または一覧の他のユーザのステータスを表示する。
- 他のユーザをチャットに招待する。
- 特定の連絡先からの自分のステータスの閲覧または自分へのメッセージの送信をブロックする。

[MSN Messenger]を使用するには、Hotmail アカウントを持っていない場合は、Microsoft.NET Passport のアカウントが必要です。 Microsoft.NET Passport のアカウントを設定するには、http://www.passport.net/にアクセスします。 アカウントを入手すると、HP iPAQ の[MSN Messenger]の機能を使用できるようになります。

メッセンジャのサイン インおよびサイン アウト

[スタート]→[プログラム]→[Messenger]の順にタップして、[MSN Messenger]の機能を起動します。

メッセンジャにサイン インするには、以下の手順で操作します。

1. 目的のサインイン ステータスに移動してから、**[サインイン]**をタップします。

2. **[電子メール アドレス]**および**[パスワード]**ボックスに、情報を入力します。 **[サインイン]**をタップします。

メッセンジャからサイン アウトするには、以下の操作を行います。

▲ **[メニュー]→[サインアウト]**の順にタップして、[MSN Messenger]からサインアウトします。

[MSN Messenger]からサイン アウトしない場合、データ接続の状態が維持され、サービス プロバイダからの追加料金が発生する可能性があります。 以下のどちらかが発生しない限り、セッションはタイム アウトまたは終了しません。

- ユーザがインスタント メッセンジャのセッションを終了する
- HP iPAQ の電源を切るか、使用できない場所に移動する

インスタント メッセージの送信

[MSN Messenger]から、メッセンジャ リストの連絡先にインスタント メッセージを送信できます。

インスタント メッセージを送信するには、以下の手順で操作します。

1. インスタント メッセージを送信するユーザを選択して、**[Send IM]**（IM の送信）をタップします。
2. メッセージを入力して、**[送信]**をタップします。

連絡先を管理して、表示を制御することもできます。

[MSN Messenger]の連絡先を管理するには、以下の手順で操作します。

- **[メニュー]→[新しい連絡先の追加]**の順にタップします。
- **[メニュー]→[連絡先オプション]→[Remove contact]**（連絡先の削除）の順にタップして、既存の連絡先を削除します。
- **[メニュー]→[連絡先オプション]→[Block/Unblock contact]**（連絡先のブロック/ブロック解除）の順にタップして、選択した連絡先からの自分のステータスの閲覧および自分へのメッセージの送信をブロックするか、ブロックを解除します。

ステータスの変更

必要に応じて、[MSN Messenger]でのステータスを変更できます。 ステータスを変更するには、以下の操作を行います。

▲ **[メニュー]→[Change status]**（ステータスの変更）の順にタップしてから、使用するステータスに移動して選択します。

9 予定表

予定表へのアクセス

予定表を使用すると、会議やその他の予定などを作成できます。 **[Today]**画面にはその日の予定を表示できます。

▲ 予定表にアクセスするには、**[スタート]**→**[プログラム]**→**[予定表]**の順にタップします。

週単位の表示の変更

予定表をカスタマイズして、週の開始日を日曜日または月曜日にすることができます。 1 週間の日数を 5 ～ 7 日の範囲で指定して予定表を作成することができます。

週単位の表示を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[予定表]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[ツール]**→**[オプション]**→**[全般]**の順にタップします。
   - 週の最初の曜日を指定するには、**[週の最初の曜日]**チェック ボックスの**[日曜日]**または**[月曜日]**をタップします。
3. 1 週間の表示日数を指定するには、**[週単位の表示]**チェック ボックスの**[週 5 日表示]**、**[週 6 日表示]**、または**[週 7 日表示]**をタップします。
4. **[OK]**をタップします。

すべての新しい予定に対する初期設定時のアラームの設定

すべての新しい予定に対して、アラームを自動でオンにするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[予定表]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[ツール]**→**[オプション]**→**[予定]**の順にタップします。
3. **[新しいアイテムにアラームを設定する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
4. アラームが通知される時間を設定します。
5. **[OK]**をタップします。

予定の作成

予定を作成するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[予定表]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[新しい予定]**→**[予定]**の順にタップします。
3. 必要な情報を入力して、**[OK]**をタップします。

予定の更新

予定表の予定を更新するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[予定表]**の順にタップします。
2. 予定をタップして、**[メニュー]→[編集]**の順にタップし、変更を行います。
3. **[OK]**をタップします。

予定の取り消し

HP iPAQ の予定表の予定を削除すると、その予定は次回の同期時にホスト PC からも削除されます。 予定をホスト PC と同期しない場合、予定は HP iPAQ からしか削除されません。

予定を取り消すには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[予定表]**の順にタップします。
2. 削除する予定をタップして選択し、**[メニュー]→[予定の削除]**の順にタップします。
3. 予定を削除する場合は**[はい]**、削除しない場合は**[いいえ]**をタップします。

注記： 予定表の項目は、**[予定一覧]**ビューからまたはカレンダーの予定を開いてからしか削除できません。 他のビューから削除するには、予定を開いて、**[メニュー]→[削除]**の順にタップします。

10 連絡先

連絡先の作成

連絡先を作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面で、[連絡先]をタップ、または**[スタート]→[プログラム]→[連絡先]**の順にタップします。
2. **[新規作成]**をタップして連絡先情報を入力します。
3. **[OK]**をタップします。

注記： 連絡先を作成するときに、連絡先リストが分類項目でフィルタされている場合は、その分類項目が新しい連絡先に自動的に割り当てられます。

作成する連絡先のほとんどに同じ市外局番で始まる電話番号が含まれる場合は、**[連絡先]**リストで**[メニュー]→[オプション]**の順にタップして**[市外局番]**ボックスにその市外局番を入力します。

連絡先の作成について詳しくは、**[スタート]→[ヘルプ]**の順にタップしてください。

連絡先の削除

連絡先を削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]→[プログラム]→[連絡先]**の順にタップします。
2. 削除する連絡先をタップしたまま押さえます。
3. **[連絡先の削除]**をタップします。
4. **[はい]**をタップして、連絡先が削除されたことを確認します。

連絡先情報の変更

連絡先情報を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]→[プログラム]→[連絡先]**の順にタップします。
2. 目的の連絡先をタップします。
3. **[メニュー]→[編集]**の順にタップして、変更を入力します。
4. **[OK]**をタップします。

連絡先のコピー

連絡先をコピーするには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]→[プログラム]→[連絡先]**の順にタップします。
2. コピーする連絡先をタップしたまま押さえます。
3. **[連絡先のコピー]**をタップします。
4. コピーした連絡先をタップします。
5. **[メニュー]→[編集]**の順にタップします。
6. 必要に応じて連絡先情報を変更し、**[OK]**をタップします。

注記： 表示されている分類項目が、新しい連絡先に自動的に割り当てられます。

連絡先の検索

連絡先を検索するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]→[プログラム]→[連絡先]**の順にタップします。
2. **[名前]**ビューが表示されていない場合は、**[メニュー]→[表示方法]→[名前]**の順にタップします。
3. 次のどれかを実行します。
   - 希望する連絡先が表示されるまで、テキスト ボックスに名前または電話番号を入力します。 再度すべての連絡先を表示するには、テキスト ボックスをタップしてテキストをクリアします。
   - 連絡先リストの上部に表示されている数字やアルファベットおよび五十音のインデックスを使用します。
   - リストを分類項目でフィルタします。 連絡先リストで、**[メニュー]→[フィルタ]**の順にタップします。 次に、連絡先に割り当てた分類項目をタップします。 再度すべての連絡先を表示するには、**[すべての連絡先]**を選択します。

注記： 名前または電話番号を入力するか、またはインデックスを使用して連絡先を検索するには、**[名前]**ビューが表示されている必要があります。

連絡先への電子メール メッセージの送信

連絡先に電子メール メッセージを送信するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]→[プログラム]→[連絡先]**の順にタップします。
2. メッセージを送信する連絡先をタップします。
3. メッセージを送信するアドレスをタップします。
4. メッセージの送信元のアカウントをタップします。

注記： 連絡先のアドレスを新しいメッセージにすばやく追加するには、**[宛先]**、**[CC]**、または**[BCC]**をタップしてから、**[メニュー]→[受信者の追加…]**の順にタップします。メッセージを送信する連絡先をタップし、必要に応じてアドレスを選択します。

画像の追加と削除

画像を連絡先情報に追加するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]**→**[プログラム]**→**[連絡先]**の順にタップします。
2. 連絡先をタップします。
3. **[メニュー]**→**[編集]**の順にタップします。
4. **[画像]**をタップします。
5. 追加する画像をタップします。

画像を連絡先情報から削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]**→**[プログラム]**→**[連絡先]**の順にタップします。
2. 連絡先をタップします。
3. **[メニュー]**→**[編集]**の順にタップします。
4. **[メニュー]**→**[画像の削除]**の順にタップします。

連絡先リストの使用

連絡先リストの使用およびカスタマイズには、いくつかの方法があります。 連絡先リストを活用するためのヒントを、以下にいくつか示します。

連絡先リストを使用するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面で、**[連絡先]**をタップ、または**[スタート]**→**[プログラム]**→**[連絡先]**の順にタップします。
2. 連絡先リストで、次のどれかを実行します。
   - 名前または番号を入力するか、またはインデックスを使用して連絡先を検索するには、**[名前の入力…]**ボックスに名前または番号を入力します。
   - 特定の勤務先が設定されている連絡先リストを表示するには、**[メニュー]**→**[表示方法]**の順にタップして、**[名前]**または**[勤務先]**をタップします。
   - 連絡先に対して使用可能な操作の一覧を表示するには、連絡先をタップしたまま押さえます。

注記： 画面に表示する連絡先の数を増やすには、**[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップし、**[名前のみを表示する]**チェック ボックスにチェックを入れて、**[タブを表示する]**チェック ボックスのチェックを外します。

11 アプリケーション

HP アプリケーション

HP ヘルプとサポート

[HP ヘルプとサポート]アプリケーションは、既存のヘルプとサポートの画面の見やすさ、アクセス性、および使いやすさを向上させます。

[HP ヘルプとサポート]にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[HP ヘルプとサポート]**の順にタップします。
2. 追加情報を表示するには、目的の HTML リンクをタップします。
   - **[シリアル番号およびモデル番号]**：製品のシリアル番号、モデル ID、および製品 ID を表示します。
   - **[HP iPAQ クイックスタート ツアー]**：**[HP iPAQ クイックスタート ツアー]**アプリケーションを起動します。
   - **[HP iPAQ ヒント]**：**[HP iPAQ ヒント]**アプリケーションを起動します。
   - **[ヘルプ トピック]**：お使いの iPAQ にインストールされているプログラムの、ヘルプ トピックが一覧になった目次を起動します。
   - **[カスタマ サポート]**：さまざまなトピックに関する情報の発信元が一覧になった**[詳細情報の参照]**画面を表示します。
   - **[システムの詳細情報]**：**[HP アセット ビューア]**アプリケーションを起動します。
   - **[よくある質問]**：トラブルシューティングおよびよくある質問情報の画面を表示します。

注記： アプリケーション名、バージョン番号、および著作権情報を表示するには、**[バージョン情報]**をタップします。

HP iPAQ セットアップ アシスタント

[HP iPAQ セットアップ アシスタント]を使用すると、HP iPAQ 上の設定を簡単に構成できます。

[HP iPAQ セットアップ アシスタント]を使用すると、ホスト PC に設定を保存できます。 これによって、構成の設定をいつでも HP iPAQ 上に復元できます。 また、[HP iPAQ セットアップ アシスタント]を使用して HP iPAQ を工場出荷時の設定に戻したり、詳細な製品情報を表示したりすることもできます。

[HP iPAQ セットアップ アシスタント]を使用すると、複数の構成を管理して、それらを HP iPAQ にすばやく適用することができます。 新しい構成の作成、既存の設定の修正、選択した構成の削除、選択した設定の HP iPAQ への適用などが可能です。

次のタブを選択して設定を構成します。

- **[オーナー情報]**：ご自身およびお使いの HP iPAQ について説明する識別情報とメモを入力します。 この情報は、HP iPAQ をなくした場合に役立ちます。
- **[無線ネットワーク]**：無線ネットワークの設定は、勤務先、自宅、またはその他の無線ネットワークとの接続に必要な構成を表します。

- **[プロキシ]**：プロキシ サーバは 2 つのネットワーク間に位置し、プライベート ネットワークへの攻撃者の侵入を防止するために使用されます。 プロキシ設定を入力して、自分のネットワークのプロキシ構成を指定できます。
- **[電子メール]**：電子メール設定は、インターネットの電子メール アカウントへの接続およびチェックに必要な構成を表します。
- **[Exchange Server]**：Exchange Server を使用すると、電子メール、予定表、連絡先、仕事その他のメールボックスの情報に外出先でアクセスできます。 HP iPAQ の Outlook が、会社の Exchange Server と直接同期するように設定できます。
- **[VoIP]**：VoIP（Voice over Internet Protocol）は、IP ベースのネットワークを使用して音声の会話を送受信します。 通常、任意のサービス プロバイダへの VoIP どうしの電話は無料です。 SIP プロキシ サーバを使用して、コールルーティング ポリシーを適用したり、機能を提供したりします。
- **[ブラウザお気に入り]**：[HP iPAQ セットアップ アシスタント]を使用して、お気に入り URL の一覧を作成および管理します。 HP iPAQ で[Internet Explorer]を使用して、これらの URL にアクセスできます。
- **[完了]**：新しい構成を設定した場合は、**[完了]**をクリックしてから構成名とオプションのパスワードを入力し、[設定の保存]で**[OK]**をクリックします。 既存の構成を使用する場合は、既存の構成名とパスワードが使用されます。

HP アセット ビューア

[HP アセット ビューア]アプリケーションを使用すると、システム、統合されたモジュール、および付属のオプション製品に関する情報を表示できます。

[HP アセット ビューア]にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[HP アセット ビューア]**の順にタップします。
2. 追加のシステム情報を表示するには、目的のタブをタップします。
   - **[識別情報]**タブには、シリアル番号およびユーザ情報が表示されます。
   - **[メモリ]**タブには、iPAQ デバイスのメモリ情報が表示されます。
   - **[バージョン]**タブには、iPAQ デバイスのバージョン情報が表示されます。
   - **[ディスプレイ]**タブには、iPAQ デバイスのディスプレイ パネル情報が表示されます。
   - **[システム]**タブには、iPAQ デバイスのシステム情報が表示されます。
   - **[Bluetooth]**タブには、iPAQ デバイスの Bluetooth 情報が表示されます。
   - **[無線 LAN]**タブには、iPAQ デバイスの無線 LAN 情報が表示されます。

Certificate Enroller

[Certificate Enroller]は、新しい証明書を取得および登録するためのセキュリティ強化機能です。 このアプリケーションによって実行する登録を使用すると、証明書サーバに対してユーザ証明書を要求できます。

注記： [Certificate Enroller]は、HP iPAQ のデータ ストアと Active Directory の両方から証明書の種類を取得します。 証明書を取得するにはサーバ名を入力する必要があります。場合によっては、有効なユーザ名およびパスワードが必要なこともあります。

[Certificate Enroller]にアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[HP CertEnroller]**の順にタップします。
2. スクリーン キーボードを使用して、サーバ名、ユーザ名、およびパスワードを入力します。 **[OK]**をタップして設定を保存します。

   注記： **[取得]**をタップして、サーバから証明書をダウンロードするトランザクションを開始します。

3. 証明書を取得したら、**[メニュー]→[キャンセル]**の順にタップして終了します。

注記： アプリケーション、アプリケーション名、バージョン番号、および著作権に関する情報を表示するには、**[メニュー]→[バージョン情報]**の順にタップします。

証明書の管理

証明書を管理するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[設定]→[システム]→[証明書]**の順にタップします。
2. [証明書]タブを選択します。
   - **[個人]**タブに、個人証明書が表示されます。
   - **[中間]**タブに、中間証明機関が表示されます。
   - **[ルート]**タブに、ルート証明機関が表示されます。

   注記： 証明書の詳細を表示するには、各タブで目的の証明書をタップします。

HP iPAQ ヒント

[HP iPAQ ヒント]を使用すると、HP iPAQ での操作をすばやく効率的に実行できます。 HP iPAQ の電源を入れるたびに、画面にヒントが表示されます。 **[メニュー]→[次へ]**の順にタップすると、次のヒントが表示されます。 アプリケーションを終了するには、**[終了]**をタップします。 **[スタート]→[HP ヘルプとサポート]→[HP iPAQ ヒント]**の順にタップして、**[HP iPAQ ヒント]**にアクセスすることもできます。

ヒント： また、**[スタート]→[プログラム]**の順にタップしても、**[HP iPAQ ヒント]**アプリケーションにアクセスできます。

HP iPAQ クイックスタート ツアー

[HP iPAQ クイックスタート ツアー]を使用すると、HP iPAQ の詳細な機能について楽しく学習できます。 [HP iPAQ クイックスタート ツアー]では、HP iPAQ を使用して実行できる作業や機能に関する基本的な情報について説明します。 このチュートリアルの説明に沿って、各機能を試してみてください。 **[スタート]→[HP ヘルプとサポート]→[HP クイックスタート ツアー]**の順にタップするだけで、[HP iPAQ クイックスタート ツアー]の同じ場所に戻ってくることができます。

ヒント： また、**[スタート]→[プログラム]**の順にタップしても、**[HP iPAQ クイックスタート ツアー]**アプリケーションにアクセスできます。

HP iPAQ Zip

[HP iPAQ Zip]アプリケーションを使用すると、以下のことが行えます。

- 電子メールの添付ファイルとして受信された ZIP ファイルの内容の表示および解凍
- ファイル エクスプローラを使用した、ZIP ファイルの内容の表示および解凍

- ZIP 形式のファイルから選択した項目の起動
- 暗号化されたファイルの解凍および表示

ファイルの内容を表示するには、目的の ZIP ファイルをタップします。 ファイル名、ファイルが最後に変更された日時、およびファイル サイズが表示されます。

目的のファイルをタップすると、ファイルが開きます。 このファイルは読み取り専用として開きます。

[メニュー]をタップしてから、次のコマンドをタップしてそれぞれの機能を実行します。

- **[Extract all…]**（すべて解凍…）: すべてのファイルを一度にユーザ ディレクトリに解凍します。
- **[Extract…]**（解凍…）: 選択したファイルをユーザ ディレクトリに解凍します。
- **[Send via E-mail]**（電子メールで送信）: ZIP 形式のファイルの内容を電子メールで添付ファイルとして送信できます。
- **[About]**（バージョン情報）: **[HP iPAQ Zip]**アプリケーションのバージョンが表示されます。
- **[Close]**（終了）: **[HP iPAQ Zip]**アプリケーションを終了します。

注記： サイズが 20 MB を超えるファイルは、開いたり解凍したりできません。

HP Enterprise Mobility Agent

 **[HP Enterprise Mobility Agent]**（HP エンタープライズ モビリティ エージェント）を使用すると、HP iPAQ の構成および管理を簡単に行えます。 http://www.hp.com/go/ems/（英語サイト）を参照して  **[HP Enterprise Mobility Agent]**をダウンロードし、HP iPAQ にインストールします。

 **[HP Enterprise Mobility Agent]**のインストールが完了すると、インターネット経由で HP iPAQ にさまざまなアプリケーションを構成、ダウンロード、およびインストールできるようになります。 このアプリケーションを使用するには、無線 LAN を使用してインターネットに接続する必要があります。

Windows Media Player

Windows Media Player 10 Mobile

[Windows Media Player 10 Mobile]には、自宅や外出先でデジタル メディアを楽しむための機能が追加されています。 ホスト PC 用の[Windows Media Player 10]は、Microsoft のサイトから無償でダウンロードできます。

この新バージョンの Media Player を使用すると、以下のことが行えます。

- 音楽、写真、ビデオ、および録画したテレビ番組を HP iPAQ に同期し、外出先で簡単に楽しむことができます。
- 同期中に、動画や録画したテレビ番組を、HP iPAQ 用に表示を最適化してサイズを縮小した形式に自動変換できます。
- HP iPAQ に同期するデジタル メディアを手動で選択するように設定することも、HP iPAQ を接続した時に自動で同期するように設定することもできます。

すべての機能の一覧および詳しい情報については、http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/default.mspx を参照してください。

注記： 保護されたファイルとは、無断で利用または再生できないようにライセンスによって保護されているデジタル メディア ファイルのことです。 ライセンスはデジタル著作権管理（DRM）技術を使用して作成および管理されています。 Windows Media DRM 10、保護されたファイル、およびその他の機能について詳しくは、[Windows Media Player 10 Mobile]アプリケーションから、**[スタート]→[ヘルプ]→[目次]→[検索]→[Windows Media Player Mobile を使用する]**の順にタップして、ヘルプを参照してください。

[プレイ ビュー]リストの消去

[Windows Media Player]では、[プレイ ビュー]再生リストに現在再生しているファイル、および次に再生するために待機しているファイル（存在する場合）が表示されます。 これを消去すると、再生リストからすべての項目をすばやく削除できます。

[プレイ ビュー]リストを消去するには、以下の手順で操作します。

1. [ライブラリ]画面が表示されている場合は、**[プレイ ビュー]**項目を選択して**[再生中]**画面を表示します。 **[再生]**画面が表示されている場合は、**[プレイ ビュー]**を選択して**[プレイ ビュー]**画面を表示します。
2. [プレイ ビュー]画面で、**[メニュー]→[プレイ ビューの消去]**の順にタップします。

詳しくは、**[スタート]→[ヘルプ]→[目次]→[Windows Media Player Mobile を使用する]**の順にタップして、ヘルプを参照してください。

ライブラリの更新

ほとんどの場合、[Windows Media Player Mobile]では必要に応じてライブラリが自動的に更新されます。 ただし、ライブラリを手動で更新し、HP iPAQ または取り外し可能なメモリ カードに最近コピーされた可能性のある新しいファイルにリンクするようにできます。

ライブラリを更新するには、以下の手順で操作します。

1. [ライブラリ]画面が表示されていない場合は、**[メニュー]→[ライブラリ]**の順にタップします。
2. **[ライブラリ]**画面で、**[メニュー]→[ライブラリの更新]**の順にタップします。
3. ファイルが追加されるまで待ってから、**[終了]**をタップします。

詳しくは、**[スタート]→[ヘルプ]→[目次]→[Windows Media Player Mobile を使用する]**の順にタップして、ヘルプを参照してください。

MS Office アプリケーション

Word Mobile

[Word Mobile]では、文書とテンプレートを作成および編集できます。 また、文書とテンプレートを.doc、.rtf、.txt、および.dot のファイル形式で保存することもできます。

[Word Mobile]では、以下のことが行えます。

- ホスト PC で作成した Word 文書およびテンプレートの編集
- Pocket Word 文書（*.psw）の起動および編集

注記： 文書を編集する場合は、.doc、.rtf、.txt、または.dot のファイル形式で保存してください。

[Word Mobile]にアクセスするには、**[スタート]→[Office Mobile]→[Word Mobile]**の順にタップします。

[メニュー]をタップすると、以下のオプションが使用可能になります。

- 新しい文書の作成または既存の文書の編集
- 文書の書式設定
- 文書のスペル チェックおよび文字カウント
- 文書の保存、移動、名前の変更、または削除
- 電子メールまたは Bluetooth を使用した文書の送信

Excel Mobile

[Excel Mobile]を使用すると、HP iPAQ でワークブックとテンプレートを作成および編集できます。

[Excel Mobile]では、以下のことが行えます。

- グラフや画像を表示、編集、および作成できます。グラフや画像はワークシートにオブジェクトとして埋め込むことも、別のワークシートに配置することもできます。
- 数式や関数を入力し、データをフィルタリングして必要なサブセットだけを表示できます。
- 画面を分割して、ワークシートの離れた部分を同時に表示できます。
- ワークシートの上部と左端のウィンドウ枠を固定して、行ラベルと列ラベルを常に表示しながら、シートをスクロールして他の部分のデータを参照できます。

[Excel Mobile]にアクセスするには、**[スタート]**→**[Office Mobile]**→**[Excel Mobile]**の順にタップします。

ワークシートの整理および書式設定をするオプションにアクセスするには、ワークシートを開いて、**[メニュー]**をタップします。 **[メニュー]**には、**[切り取り]**、**[コピー]**、**[貼り付け]**に加えて、以下のことを行うオプションが含まれます。

- **[形式を選択して貼り付け]**を使用したセルの貼り付け
- セルの内容およびセルに設定されている書式設定のクリア
- 新しいセル、グラフ、記号、関数、および定義名の Excel ブックへの挿入
- 行および列の大きさの設定、 セルの整列、テキストのフォントおよびスタイルの設定、セルの罫線の設定
- 新しいワークシートの作成、および既存のワークシートの保存、名前変更、または削除
- 電子メールまたは Bluetooth を使用したワークシートの送信

PowerPoint Mobile

[PowerPoint Mobile]を使用すると、ホスト PC で作成したスライド ショー プレゼンテーションを開いて表示できます。

[PowerPoint Mobile]では、以下のことが行えます。

- 電子メール メッセージからのプレゼンテーションの起動
- 共有ファイルまたはインターネットからのプレゼンテーションのダウンロード
- メモリ カードを使用した HP iPAQ へのプレゼンテーションのコピー

注記： お使いの HP iPAQ では、[PowerPoint '97]以降を使用して*.ppt および*.pps の形式で作成されたスライド ショーを表示できます。

お使いの HP iPAQ でサポートされない[PowerPoint]の機能には、以下のものが含まれます。

- メモ： スライドに書き込まれたメモは表示されません
- スライドの再配置または編集： [PowerPoint Mobile]は、ビューアの機能のみを提供します

[PowerPoint Mobile]にアクセスするには、**[スタート]**→**[Office Mobile]**→**[PowerPoint Mobile]**の順にタップします。

[メニュー]をタップすると、以下のオプションが使用可能になります。

- スライド ショーの設定
- プレゼンテーションの名前変更、移動、削除、およびコピーの作成
- 電子メールまたは Bluetooth を使用したプレゼンテーションの送信

PDF ビューア

[ClearVue PDF]アプリケーションを使用すると、HP iPAQ で PDF 文書を表示できます。 このアプリケーションにアクセスするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[ClearVue PDF]**の順にタップします。
2. **[ファイル]**→**[開く]**の順にタップして、PDF ファイルを開きます。
3. より見やすく表示するためのオプションを選択するには、**[ズーム]**をタップします。
4. アプリケーションを終了するには、**[ファイル]**→**[終了]**の順にタップします。

ゲーム

Bubble Breaker

[Bubble Breaker]は、同じ色の複数のボールを画面から消して遊ぶゲームです。 最後に残ったボールの数が少ないほど、スコアが高くなります。

新しいゲームを開始するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[ゲーム]**→**[Bubble Breaker]**の順にタップします。
2. **[新しいゲーム]**→**[はい]**の順にタップして、新しいゲームを開始します。
3. 関連エントリの表示形式を選択するには、**[メニュー]**→**[成績]**の順にタップします。
4. ゲームの設定を編集するには、**[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。

注記： 削除したボールを元に戻すには、**[メニュー]**→**[元に戻す 移動]**の順にタップします。

ゲームで遊ぶには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[ゲーム]**→**[Bubble Breaker]**の順にタップします。
2. **[新しいゲーム]**をタップして、新しいゲームを開始します。
3. 画面をスクロールして、同じ色のボールが並んでいる所でどれか 1 つを選択します。
4. 選択したボールを 2 度タップすると、それらのボールが画面から消えます。

ソリティア

ソリティアは、トランプのすべてのカードをマークごとに 4 種類の山に分けて、A から昇順に並べていくゲームです。 すべてのカードを山に積み重ねることができたらクリアです。

ゲームで遊ぶには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[ゲーム]→[ソリティア]**の順にタップします。
2. **[メニュー]→[新しいゲーム]**をタップして、新しいゲームを開始します。
3. 動かすカードをタップしたまま押さえて、積み重ねたい山にドラッグします。
4. 7 つの山の上に A があれば、画面上部の 4 つのカード置き場に移動して、続いてその他の可能な操作を行います。
5. 移動できるカードがあれば、2 度タップして画面右上の 4 つのカード置き場に移動します。 4 つの山で表を向いているカードは、常に操作できます。
6. 可能な操作をすべて行ったら、**[カードをめくる]**をタップしてカードをめくります。

Internet Explorer

[Internet Explorer]を使用すると、同期中またはインターネット接続時に Web サイトの閲覧、および Web ページの表示とダウンロードを行うことができます。

インターネットに接続する前に、無線接続またはネットワーク カードをセットアップし、次の情報を入手してください。

- ISP または無線サービス プロバイダ
- ISP サーバの電話番号またはアクセス ポイント
- ユーザ名およびパスワード

[Internet Explorer]について詳しくは、**[スタート]→[ヘルプ]→[目次]→[Web を参照する]**の順にタップして、ヘルプを参照してください。

[Internet Explorer]にアクセスするには、**[スタート]→[Internet Explorer]**の順にタップします。

12 メモ

メモの作成

メモを作成するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[メモ]**の順にタップします。
2. **[新規]**をタップします。
3. 画面に文字を入力します。
4. **[OK]**をタップしてメモの一覧に戻ります。

手書きした文字を選択するには、文字の隣をタップしたまま押さえます。 点が表示されたら、完全な輪が描かれる前に、手書き文字に沿ってすばやくドラッグします。

この方法で入力した場合、日本語では、文字ではなく図として認識されます。

メモのコピーの作成

メモのコピーを作成するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[メモ]**の順にタップします。
2. コピーするメモをタップします。
3. 画面の文字を選択し、**[メニュー]→[コピー]**の順にタップします。
4. メモの一覧から目的のメモを開くか、選択した文字のコピー先として新しいメモを開きます。
5. **[メニュー]→[貼り付け]**の順にタップします。

新しいメモに文字を貼り付ける場合、メモのコピーがメモの一覧に表示されます。

ボイス メモの作成

スタンドアロンの録音（ボイス メモ）を作成するか、録音をメモに追加するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[メモ]**の順にタップします。
2. 以下のどちらかを実行します。
   - スタンドアロンの録音を作成するために、メモの一覧から録音します。
   - 録音をメモに追加するために、メモを作成するか、メモを開きます。

   注記： 録音ツールバーが表示されない場合、**[メニュー]→[録音ツールバーの表示]**の順にタップします。
3. [録音]ボタンをタップします。
4. HP iPAQ 本体の底部にあるマイクに向かって話します。

5. メモの録音が完了したら、録音ツールバーの ■ [停止]ボタンをタップします。

6. **[OK]**をタップしてメモの一覧に戻ります。

注記： 開いているメモに録音を追加する場合、メモの中にアイコンが表示されます。 スタンドアロンの録音を作成する場合、メモの一覧にアイコンが表示されます。

他にも、[Photosmart Mobile]を使用してボイス メモを作成し、画像に添付することができます。

13 メモリ カード

メモリ カード

別売のメモリ カードを使用すると、次のことが可能になります。

- HP iPAQ のメモリを拡張する
- 機能を追加する

注記： メモリ カードは必要に応じて別途購入してください。HP iPAQ には付属していません。

メモリ カードについては、http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/にアクセスして、**[ホーム＆ホームオフィス向け]→[PDA]→ [オプション]**の順に選択してください。

メモリ カードの挿入

メモリ カードを HP iPAQ のメモリ カード スロットに挿入するには、以下の手順で操作します。

1. HP iPAQ の側面にあるメモリ カード スロットの位置を確認します。
2. メモリ カードをメモリ カード スロットに挿入して、接続する方の端をメモリ カード スロットにしっかりと押し込みます。

注記： メモリ カードが認識されない場合は、カードの製造元の指示に従って挿入してください。

メモリ カードを正しく挿入できない場合は、次の点に注意して操作してください。

- ラベルの面が上を向いていることを確認します。
- カードが斜めに挿入されていないことを確認します。
- 接続面（金属面）を先にしてカードが挿入されていることを確認します。

メモリ カードの取り出し

メモリ カードを HP iPAQ のメモリ カード スロットから取り出すには、以下の手順で操作します。

1. メモリ カードを使用しているすべてのプログラムを終了します。
2. カードを少し押してロックを解除し、メモリ カード スロットとカードの接続を外します。
3. カードの固定が解除されて持ち上がったら、メモリ カード スロットから引き出します。

メモリ カードの内容の表示

別売のメモリ カードに保存されているファイルを表示するには、ファイル エクスプローラを使用します。

メモリ カードの内容を表示するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[ファイル エクスプローラ]**の順にタップします。
2. **[メモリ カード]**フォルダの場所に移動してこれを選択し、ファイルとフォルダの一覧を表示します。

HP iPAQ でメモリ カードが認識されない場合は、次の点を試してください。

- メモリ カードをメモリ スロットにしっかりと押し込んだことを確認します。
- メモリ カードに付属のドライバをすべてインストールします。

14 同期

同期ソフトウェア

ホスト PC で Windows XP またはそれ以前のバージョンの Windows を実行している場合、同期設定は[Microsoft ActiveSync]によって管理されます。 [Microsoft ActiveSync 4.5]は、『Getting Started』ディスクに収録されています。 また、http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/default.mspx で詳しい情報を参照したり、[Microsoft ActiveSync]をダウンロードしたりすることもできます。

ホスト PC で Windows Vista®を実行している場合、同期設定は[Windows Mobile®デバイス センター]（WMDC）によって管理されます。 WMDC 6.1 は、『Getting Started』ディスクに収録されています。 また、WMDC は、http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/default.mspx からダウンロードすることもできます。

ファイルのコピー

[ActiveSync]を使用して、HP iPAQ とホスト PC 間でファイルをコピーできます。

[ActiveSync]を使用してファイルをコピーするには、以下の手順で操作します。

1. お使いの HP iPAQ を、ミニ USB 同期ケーブルでホスト PC に接続します。
2. ホスト PC で、**[スタート]→[プログラム]→[Microsoft ActiveSync]**の順にクリックします。
3. **[ActiveSync]**ウィンドウで、**[エクスプローラ]**を選択します。
4. **[マイ Windows Mobile デバイス]**をダブルクリックします。
5. ホスト PC で Windows エクスプローラを開いて、コピーするファイルの格納場所に移動します。

注記： 出荷時に格納されているファイルまたはシステム ファイルはコピーできません。

6. HP iPAQ とホスト PC の間でファイルをドラッグアンドドロップします。 Office Mobile プログラムでファイルを使用できるようにするために、必要な場合は[ActiveSync]によってファイルが変換されます。

[Windows Mobile デバイス センター]（WMDC）を使用してファイルをコピーするには、以下の手順で操作します。

1. お使いの HP iPAQ をホスト PC に接続して、WMDC が自動的に起動するまで待ちます。
2. **[ファイル マネジメント]**をクリックして、HP iPAQ の[モバイル デバイス]フォルダを開きます。
3. **[モバイル デバイス]**フォルダで、HP iPAQ 上またはホスト PC 上のコピー対象ファイルを見つけて選択します。

ファイルを HP iPAQ の[My Documents]の直下または[My Documents]フォルダ内のサブフォルダに移動します。

Palm Desktop から Microsoft Windows Mobile®6.0 へのデータの移行

HP iPAQ を購入する前に Palm OS ベースのデバイスを使用していた場合は、[Palm Desktop]ソフトウェアから[Microsoft Windows Mobile 6.0]にデータを移行する必要があります。

[Palm Desktop]から[Windows Mobile 6.0]にデータを移行するには、以下の手順で操作します。

1. ホスト PC に[Microsoft Outlook 98]以降がインストールされていることを確認します。
2. Palm 本体に付属の Companion ディスクをホスト PC の CD-ROM の読み出しが可能なオプティカル ドライブに挿入します。 **[HP iPAQ の検出]**画面で、**[Microsoft Conduits のインストール]**を選択します。 または、Palm Desktop ソフトウェアを再インストールします。 構成処理中に、**[ハンドヘルドと Microsoft Outlook および Palm Desktop ソフトウェアとの同期]**を選択します。

   注記： [Palm Desktop]ソフトウェアを使用して正しく同期を行うには、[Microsoft Outlook]を初期設定の電子メール プログラムとして設定する必要があります。 設定の変更が必要な場合は、[Microsoft Outlook]を起動し、**[ツール]**→**[オプション]**→**[その他]**タブの順にクリックして、**[Outlook を既定の電子メール、連絡先、予定表のプログラムにする]**チェック ボックスにチェックを入れます。 **[適用]**→**[OK]**の順にクリックしてから、ホスト PC を再起動します。

3. Palm 本体に付属の Companion ディスクに収録されている[HotSync]ソフトウェアを使用して、Palm の情報を Outlook と同期させます。 [HotSync]のインストールまたは使用については、お使いの Palm 本体に付属の説明書を参照してください。
4. Outlook が Palm デバイスと同期されたら、ホスト PC から[HotSync]をアンインストールします。 **[スタート]**→**[コントロール パネル]**の順にクリックし、**[プログラムの追加と削除]**をダブルクリックします。 **[Palm Desktop]**を選択してから、**[削除]**をクリックします。 画面の説明に沿って操作します。
5. 『Getting Started』ディスクをホスト PC の CD-ROM の読み出しが可能なオプティカル ドライブに挿入し、画面の説明に沿ってホスト PC に[ActiveSync]をインストールし、HP iPAQ とホスト PC 間のパートナーシップを作成します。

無線同期のコスト節約のヒント

HP iPAQ から無線で同期するコストを管理する方法は、目的によって異なります。

目的	方法
ネットワーク接続またはデータ転送コストを削減する	スケジュールされた同期の間隔を長くするか、手動で同期します。 ご利用の料金プランの詳細を確認してください
バッテリの寿命を延ばす	同期の頻度を減らすか、手動で同期します
情報を最新に保つ	電子メールの送受信量が多い時間に、定期的に短い間隔で同期するようにスケジュールします。 電子メールの送受信量が少ない時間は、受信するたびに同期するようにスケジュールします

注記： 同期するたびに、HP iPAQ の電源切断のタイマがリセットされます。 HP iPAQ の電源を自動的に切断するように設定した間隔よりも同期の間隔が短い場合は、バッテリを節約するために HP iPAQ の電源が切られることはありません。

同期の問題に関するトラブルシューティング

同期の問題が発生している可能性があることを示す状況は、次のとおりです。

- [ActiveSync]との接続音が鳴らず（または灰色のアイコンが表示され）、ホスト PC の**[Microsoft ActiveSync]**ウィンドウに動作が表示されない。
- [ActiveSync]との接続音が鳴り、ホスト PC の[ActiveSync]アイコンが緑色の渦巻きで表示される。 ホスト PC に「設定の取得中」というメッセージが表示されるが、パートナーシップを確立する前に[ActiveSync]接続が切断される。
- [ActiveSync]が接続を検索するが見つからない （ホスト PC で緑色のアイコンが回転し続ける）。
- HP iPAQ とホスト PC の間で同期が確立されるが、接続が切断される （ホスト PC で緑色のアイコンの回転が停止し、アイコンが灰色に変わる）。
- [ActiveSync]がネットワークまたはインターネットにアクセスを試みるときに、ファイアウォールまたは他のネットワーク保護ソフトウェアのメッセージ ボックスが表示される。
- [Windows Mobile デバイス センター]（WMDC）がインストール後も起動しない。

次に、同期の問題に関するトラブルシューティングのヒントを示します。

- HP iPAQ とホスト PC との間で情報の同期を開始する前に、ホスト PC の OS を確認してください。 ホスト PC で実行している OS によって、同期の方法が異なります。

  注記： HP では、他社製アプリケーションの Windows Vista への完全な対応を保証しておりません。

- [ActiveSync 4.5]または WMDC 6.1、および個人向けファイアウォール ソフトウェアをホスト PC で実行している場合は、ファイアウォール プログラムの例外リストに[ActiveSync 4.5]または WMDC 6.1 を追加してください。

  （[Sygate Personal Firewall]、[TrendMicro PC-cillin Internet Security 2005]、[Norton Personal Firewall]、[McAfee Personal Firewall]、[Zone Alarm Security Suite]などのファイアウォール ソフトウェアによって、同期がブロックされることがあります。） [ActiveSync 4.5]または WMDC 6.1 をプログラムの例外リストに追加する方法を確認するには、ファイアウォール プログラムに付属している説明書を参照してください。 ファイアウォール アプリケーションのさらに詳しいトラブルシューティングについては、http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/default.mspx にアクセスしてください。

- [ActiveSync]のインストール中、誤って**[Microsoft Exchange Server]**チェック ボックスにチェックを入れてしまい、Exchange Server へ接続する予定がない場合は、以下の手順で操作します。
  - お使いの HP iPAQ をホスト PC に接続します。 [ActiveSync]接続が確立されていることを確認します。
  - ホスト PC で、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[Microsoft ActiveSync]**の順に選択します。
  - **[ツール]**→**[オプション]**の順にクリックします。
  - [サーバー]グループに表示されている同期項目のボックスのチェックを外します。
  - **[PC]**グループに表示されている同期項目のボックスにチェックを入れます。
- HP iPAQ とホスト PC の接続を切断し、HP iPAQ が切断されたことを示す[ActiveSync]または WMDC のメッセージが表示されることを確認します。 お使いの HP iPAQ をホスト PC に再接続します。 HP iPAQ とホスト PC が接続されたことを確認します。
- ホスト PC の[ActiveSync]で、**[ファイル]**→**[接続の設定]**の順に選択します。 可能な接続方法として USB が選択されていることを確認します。

- HP iPAQ をホスト PC の別の USB ポートに接続します。
- ミニ USB 同期ケーブルの状態を確認します。 別のミニ USB 同期ケーブルがある場合は、そのケーブルを使用してみます。
- Bluetooth 接続による同期を試します。
- ホスト PC および HP iPAQ を再起動してから、HP iPAQ をホスト PC に再度接続します。
- ホスト PC から[ActiveSync]または WMDC をアンインストールし、再インストールします。
  - ホスト PC から[ActiveSync]をアンインストールするには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[プログラムの追加と削除]→[Microsoft ActiveSync]**の順にクリックします。 次に、**[削除]→[はい]**の順にクリックします。
  - ホスト PC から WMDC をアンインストールするには、**[スタート]→[コントロール パネル]→[プログラムのアンインストールまたは変更]**の順にクリックし、**[Windows Mobile デバイス センター]**および**[Windows Mobile デバイス センター ドライバ アップデート]**を選択します。 次に、**[アンインストール]**をクリックします。

上記の解決方法を試しても接続の問題が解決されない場合は、[HP iPAQ セットアップ アシスタント]を使用して HP iPAQ を工場出荷時の設定に戻します。

HP iPAQ のハード リセットまたはソフト リセットが完了したら、ホスト PC から[ActiveSync]または WMDC を使用して HP iPAQ にアプリケーションを再インストールできます。

HP iPAQ の同期が正常に終了したら、以下の操作を行います。

- [ActiveSync]の場合は、**[ツール]→[プログラムの追加と削除]**を選択し、再インストールするプログラムを選択します。
- WMDC の場合は、HP iPAQ が同期中でなければ、**[プログラムとサービス]→[プログラムの追加と削除]**を選択します。 再インストールするプログラムを選択し、**[OK]**をクリックします。

15 仕事

仕事の開始日と期限の設定

仕事の開始日と期限を設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[仕事]**の順にタップします。
2. 開始日または期限を設定する仕事をタップします。
3. **[編集]**をタップして、次の一方または両方の操作を行います。
   - **[開始日]**をタップして、仕事の開始日を入力します。
   - **[期限]**をタップして、仕事の期限を入力します。
4. **[OK]**をタップします。

仕事リストの開始日と期限の表示

仕事リストの開始日と期限を表示するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[仕事]**の順にタップします。
2. **[メニュー]**→**[オプション]**の順にタップします。
3. **[開始日と期限を表示する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
4. **[OK]**をタップします。

[Today]画面の仕事の表示オプションの設定

仕事の数が多い場合は、**[Today]**画面に表示する仕事の種類を指定できます。

[Today]画面に仕事を表示するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[Today]**の順にタップします。
2. **[アイテム]**タブをタップして、**[仕事]**チェック ボックスにチェックを入れます。
3. [オプション]にアクセスするには、**[仕事]**をタップして、**[オプション]**をタップします。
4. **[表示する仕事]**で、**[Today]**画面に表示する仕事の種類を選択します。
5. **[分類項目]**リストで、特定の分類項目に割り当てられた仕事のみを表示するか、すべての仕事を表示するかを選択します。

終了した仕事にマークを付ける方法

終了した仕事にマークを付けるには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[仕事]**の順にタップします。
2. 仕事リストで、終了項目としてマークを付ける仕事の横のボックスにチェックを入れます。

開いている仕事に終了項目のマークを付けるには、以下の手順で操作します。

1. **[編集]**をタップします。
2. **[進捗状況]**ボックスで、**[終了]**をタップします。

16 製品の仕様

システムの仕様

注記： 国および地域によって、提供されるモデルが異なる場合があります。 お使いのモデルに固有の仕様について詳しくは、HP iPAQ で、**[スタート]→[設定]→[システム]→[アセット ビューア]**の順にタップしてください。

システムの機能	説明
プロセッサ	Marvell® PXA 310
オペレーティング システム	Microsoft Windows Mobile 6.0
メモリ	256 MB フラッシュ、64 MB SDRAM
外部電源	電源アダプタ： 入力 100 ～ 240 VAC USB 充電器： 5 VDC、100/500 mA
ディスプレイ	タッチ スクリーン付き 3.5 インチ QVGA TFT
SD スロット	SD メモリ対応
ヘッドフォン コネクタ	3 ピンおよび 4 ピン対応、ステレオ ヘッドフォンまたは VoIP ヘッドフォン用 3.5 mm コネクタ
アンテナ	内蔵無線 LAN および Bluetooth アンテナ
オーディオ	スピーカ、3.5 mm ステレオ ヘッドフォン コネクタ × 1
バッテリ	着脱可能充電式 1200 mAh リチウム イオン バッテリ
Bluetooth	Bluetooth 2.0、プロファイル： Handsfree/ OBEX/ PAN/ FTP/ Serial Port/ A2DP、通信範囲は 10 m、高速、低電力、他の Bluetooth デバイスとの短距離無線通信
無線 LAN	IEEE 802.11b/g

本体の仕様

	US	メートル
高さ	4.59 インチ	116.7 mm
幅	2.71 インチ	68.9 mm
奥行	0.54 インチ	13.6 mm
質量	• バッテリ含む： 4.08 オンス • バッテリ除く： 3.17 オンス	• バッテリ含む： 115.8 g • バッテリ除く： 89.9 g

動作環境

		米国式	メートル法
温度	動作時	32 ～ 113°F	0 ～ 45°C
	非動作時	－4 ～ 140°F	－20 ～ 60°C
相対湿度	動作時	30 ～ 85 %	30 ～ 85 %
	非動作時	最大 90%	最大 90%
最大標高	動作時	15000 フィート	4572 m
	非動作時	40000 フィート	12,192 m

17 規定に関するご注意

Federal Communications Commission Notice（米国向け）

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help.

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

Cables

To maintain compliance with FCC Rules and Regulations, connections to this device must be made with shielded cables having metallic RFI/EMI connector hoods.

Declaration of Conformity for Products Marked with the FCC Logo (United States Only)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following 2 conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

If you have questions about the product that are **not** related to this declaration, write to

Hewlett-Packard Company

P. O. Box 692000, Mail Stop 530113

Houston, TX 77269-2000

or call 1-800-HP-INVENT (1-800-474-6836)

For questions regarding this FCC declaration, write to

Hewlett-Packard Company

P. O. Box 692000, Mail Stop 510101

Houston, TX 77269-2000

or call HP at 281-514-3333

To identify your product, refer to the part, series, or model number located on the product.

Canadian notice（カナダ向け）

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Avis Canadien（カナダ向け）

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

European Union Notice（欧州連合向け）

Products bearing the CE marking comply with the following EU Directives:

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC

CE compliance of this product is valid only if powered with the correct CE-marked AC adapter provided by HP.

If this product has telecommunications functionality, it also complies with the essential requirements of the following EU Directive:

- R&TTE Directive 1999/5/EC

Compliance with these directives implies conformity to harmonized European standards (European Norms) that are listed in the EU Declaration of Conformity issued by HP for this product or product family. This compliance is indicated by one of the following conformity markings placed on the product.

- This CE marking is valid for non-telecommunications products and for EU harmonized telecommunications products, such as Bluetooth®.

- This CE marking is valid for EU non-harmonized telecommunications products.

  *If applicable, a notified body number is used. Refer to the regulatory label provided on this product.

  Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, D-71034 Böblingen, Germany

The telecommunications functionality of this product may be used in the following EU and EFTA countries:

Austria, Belgium, Bulgaria, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Slovak Republic, Romania, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, and United Kingdom.

Products with 2.4-GHz Wireless LAN Devices

France

L'utilisation de cet equipement (2.4 GHz Wireless LAN) est soumise a certaines restrictions: Cet equipement peut être utilisé a l'interieur d'un batiment en utilisant toutes les frequences de 2400 a 2483.5 MHz (Chaîne 1-13). Pour une utilisation en environement exterieur, les frequences comprises entre 2400-2454 MHz (Chaîne 1-9) peuvent être utilisé. Pour les dernieres restrictions, voir http://www.arcep.fr.

For 2.4 GHz Wireless LAN operation of this product certain restrictions apply: This product may be used indoors for the entire 2400-2483.5 MHz frequency band (channels 1-13). For outdoor use, only 2400-2454 MHz frequency band (channels 1-9) may be used. For the latest requirements, see http://www.arcep.fr.

Italy

E'necessaria una concessione ministeriale anche per l'uso del prodotto. Verifici per favore con il proprio distributore o direttamente presso la Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze.

License required for use. Verify with your dealer or directly with the General Direction for Frequency Planning and Management (Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze).

バッテリに関する警告

⚠ **警告！** この HP iPAQ には、再充電可能なリチウム イオン バッテリ パックが装備されています。火傷やけがを防ぐため、分解したり、つぶしたり、穴を開けたりすることは絶対におやめください。また、接点をショートさせたり、水や火の中に捨てたりしないでください。 交換する場合は、HP 製の交換用バッテリを使用してください。バッテリは消耗品です。

△ **注意：** 間違った種類のバッテリを取り付けると、バッテリが破裂する恐れがあります。 使用済みのバッテリは、指示に従って正しく処分してください。

バッテリのリサイクル

HP では、使用済みの電化機器、HP 製インク カートリッジ、および充電式バッテリのリサイクルを推奨しています。 日本でのリサイクル プログラムについて詳しくは、http://h50055.www5.hp.com/ipg/supplies/recycling/hardware/jp/ja/index.asp を参照してください。

バッテリの処分

⚠ **警告！** 日本では、バッテリを処分する場合は、お住まいの地域の地方自治体の規則または条例に従って、 公共の収集システムなどを利用して正しく廃棄またはリサイクルしてください。



本体の装置に関する警告

⚠ **警告！** 火傷や感電、火災、本体の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

AC アダプタは、製品の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに差し込んでください。

本体への外部電源の供給を遮断するには、AC アダプタを電源コンセントから抜くか、同期ケーブルをホスト PC から抜いてください。

電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。 また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように配線してください。

電源コードやケーブルを引っぱらないでください。 電源コードを電源コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。AC アダプタを抜く場合は、AC アダプタを持って電源コンセントから抜いてください。

お使いの HP iPAQ を外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバータは使用しないでください。

音響に関する警告

⚠ **警告！** 大音量で音楽などを長時間にわたって聴くと、聴覚に害を与える可能性があります。 聴覚への害を防ぐため、音量を安全なレベルに下げるとともに、大音量で聴く時間を短くするようにしてください。



- 安全のため、ヘッドフォンやイヤフォンを使用する前に、必ず音量を調整してください。 ヘッドフォンの種類によっては、音量の設定が同じでも音が大きく聞こえる場合があります。
- オーディオまたはイコライザの初期設定を変更すると音量が大きくなる場合がありますので、操作は慎重に行ってください。
- この製品では EN-50332-2 のヘッドフォン制限に準拠したヘッドフォンまたはイヤフォンを使用してください。

航空機内での使用について

電子機器を航空機内で使用する場合には航空会社の指示に従ってください。

医療用電子機器

ペース メーカ、補聴器などの医療用電子機器をお使いのお客様は、その機器が RF（無線周波）エネルギーから保護されているかどうかを、機器の製造元にご確認ください。 医療施設や病院など、電子機器の使用が禁じられている場所では、HP iPAQ の電源をお切りください。

無線通信に関する規定

特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。 たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内などです。本体の使用制限に関する方針が不明な場合は、本体に電源を入れる前に承諾を得てください。

U.S. Regulatory Wireless Notice（米国向け）

⚠ 警告！ **Exposure to Radio Frequency (RF) Radiation** The radiated output power of this device is below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized.

To avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna should be minimized. No metallic body accessories are allowed and 1.5 cm spacing between PDA and the body must be maintained to satisfy RF Exposure.

This PDA has been tested and demonstrated compliance when Bluetooth and Wi-Fi are transmitting simultaneously. This PDA must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Canadian Regulatory Wireless Notice（カナダ向け）

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Brazilian Notice（ブラジル向け）

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

日本向け

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。

2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。

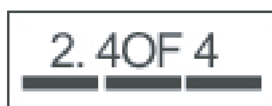
3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：日本ヒューレット・パッカード株式会社　ＴＥＬ：０１２０－０１４１２１

無線 LAN 802.11b デバイス



無線 LAN 802.11g デバイス



Bluetooth デバイス



Taiwan DGT Notice（台湾向け）

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十四條 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十七條 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信規定作業之無線電信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

Korean Notice（韓国向け）

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

18 トラブルシューティングおよびよくある質問

同期に関するトラブルシューティング

[Microsoft ActiveSync 4.5.0]のインストール

注記： USB ハブおよびラップトップ ドッキング ステーションは、Windows Mobile 搭載のデバイスおよび[ActiveSync]と接続した場合に動作が不安定になることが確認されています。 接続が切断される場合や、USB ハブまたはドッキング ステーションで接続できない場合は、デバイスをホスト PC の USB ポートに直接接続してください。

CD を使用する場合は、以下の手順で操作します。

1. HP iPAQ に付属の『Getting Started』ディスクをホスト PC の CD-ROM の読み出しが可能なオプティカル ドライブに挿入します。 **[HP Getting Started]**アプリケーションが起動します。
2. **[HP Getting Started]**アプリケーションがインストールされたら、**[Setup and Installation]**（セットアップおよびインストール）をクリックし、**[ActiveSync]**にチェックを入れます。
3. [ActiveSync]がインストールされるまで待ちます。 インストールが終了したら、同期ケーブルの USB 側の端をホスト PC に差し込み、ミニ USB 側の端を HP iPAQ に差し込みます。
4. これで、[ActiveSync]によるホスト PC とのパートナーシップを作成できます。

Microsoft Web サイトからダウンロードする場合は、以下の手順で操作します。

1. 開いているアプリケーションをすべて終了します。
2. http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/downloads/default.mspx にアクセスします。
3. 結果の一覧からバージョンを選択し、画面の説明に沿ってアプリケーションをダウンロードします。
4. setup.exe ファイルを確認し、ダブルクリックして解凍とインストールを開始します。
5. **[実行]→[次へ]**の順にクリックします。
6. **[使用許諾契約書の内容に同意します]**を選択し、**[次へ]**をクリックします。
7. **[次へ]→[インストール]→[完了]**の順にクリックします。
8. [ActiveSync]がインストールされるまで待ちます。
9. 同期ケーブルの USB 側の端をホスト PC に差し込み、ミニ USB 側の端を HP iPAQ に差し込みます。

これで、[ActiveSync]によるホスト PC とのパートナーシップを作成する準備ができました。

[ActiveSync]によるホスト PC とのパートナーシップの作成

[ActiveSync]によるホスト PC とのパートナーシップを作成する前に、ホスト PC に[Microsoft ActiveSync 4.5.0]以降のバージョンがインストールされていることを確認します。

1. 同期ケーブルの USB 側の端をホスト PC に差し込みます。
2. 同期ケーブルのミニ USB 側の端を HP iPAQ に接続します。
3. 同期が開始されるまで待ちます。
4. **[Synchronization Setup]**（同期のセットアップ）ウィザード画面で**[次へ]**をクリックし、以下のどちらかの操作を行います。
   - [Microsoft Exchange Server]と直接同期しない場合は、表示されるチェック ボックスのチェックを外し、**[次へ]**をクリックします。
   - [Microsoft Exchange Server]と直接同期する場合は、**[次へ]**をクリックします。
5. HP iPAQ とホスト PC の間で同期する項目を選択し、**[次へ]**をクリックします。
6. **[完了]**をクリックします。

[Synchronization Setup]ウィザードによって、チェックを入れた項目の同期が開始されます。

USB 経由での[ActiveSync]

[ActiveSync 4.5.0]以降のバージョンがホスト PC にインストールされていることを確認し、ホスト PC とのパートナーシップが作成されていることを確認します。

1. 同期ケーブルの USB 側の端をホスト PC に差し込みます。
2. 同期ケーブルのミニ USB 側の端を HP iPAQ に接続します。
3. 同期が自動的に開始されます。

Bluetooth 経由での[ActiveSync]

開始する前に以下のことを確認します。

- [ActiveSync 4.5.0]以降のバージョンがホスト PC にインストールされていることを確認し、ホスト PC とのパートナーシップが作成されていることを確認します。
- ホスト PC で Bluetooth が有効になっていることを確認します。
- HP iPAQ で Bluetooth が有効になっていることを確認します。
- HP iPAQ とホスト PC が USB ケーブルで接続されていないことを確認します。

▲ ホスト PC および HP iPAQ が検出可能なモードになっていることを確認します。 Bluetooth パートナーシップを作成するには、以下の手順で操作します。

ホスト PC :

a. **[Bluetooth configuration]**（Bluetooth 構成）にアクセスします。

b. **[アクセス性]**タブを選択します。

c. **[このコンピュータを他の Bluetooth デバイスで検出できるようにする]**チェック ボックスにチェックを入れます。

d. **[OK]**をクリックします。

HP iPAQ：

a. **[スタート]→[設定]→[接続]→[Bluetooth]**の順にタップします。

b. **[アクセス性]**をタップします。

c. **[他のデバイスからの接続を許可する]**チェック ボックスにチェックを入れます。

d. **[すべてのデバイス]**チェック ボックスにチェックを入れます。

e. **[他のデバイスから検出できるようにする]**チェック ボックスにチェックを入れます。

f. **[OK]**をタップします。

接続するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[ActiveSync]→[メニュー]→[接続]**の順にタップします。
2. **[次の接続方法ですべての PC を同期する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
3. 一覧から**[Bluetooth ActiveSync]**を選択します。
4. **[OK]**をタップします。
5. **[スタート]→[設定]→[接続]→[Bluetooth]**の順にタップします。
6. 現在のプロファイルを選択し、Bluetooth がオンになっていることを確認します。
7. **[Bluetooth マネージャ]→[新規作成]→[ActiveSync via Bluetooth]**（Bluetooth 経由での ActiveSync）の順にタップします。
8. 以下の説明に沿って操作します。

   Bluetooth 接続の受信に使用するシリアル ポートまたは COM ポートの番号を確認するには、以下の手順で操作します。

   a. **[Bluetooth configuration]**に移動します。

   b. **[Local Services]**（ローカル サービス）タブをタップします。

   c. [ActiveSync]に関連付けられている COM ポートの番号をメモに書き留めます。

   ホスト PC での Bluetooth 接続の受信に使用するシリアル ポートまたは COM ポートの番号を確認するには、以下の手順で操作します。

   a. **[Microsoft ActiveSync]**を起動します。

   b. **[ファイル]→[接続の設定]**の順にクリックします。

   c. **[Allow Connections to one of the following]**（次のいずれかとの接続を許可する）チェック ボックスにチェックを入れます。

   d. [ActiveSync]に関連付けられている COM ポートを選択します。

   e. **[OK]**をタップします。
9. 同期するデバイスをタップします。
10. **[完了]**をタップします。

これで、HP iPAQ がホスト PC に接続され、同期が開始されます。

[ActiveSync]による[Microsoft Exchange Server]との同期

1. **[スタート]→[プログラム]→[ActiveSync]**の順にタップします。
2. **[メニュー]→[サーバの構成]**の順にタップします。

注記： 同期サーバとのリンクを設定していない場合は、**[サーバのソースの追加]**をタップします。

3. **[サーバ アドレス]**ボックスに、Exchange Server の名前を入力します。
4. 勤務先から要請されている場合は、**[このサーバは暗号化（SSL）接続が必要]**チェック ボックスにチェックを入れ、**[次へ]**をタップします。
5. 名前、パスワード、およびドメインを入力し、**[次へ]**をタップします。
6. 自動同期を有効にする場合は、**[パスワードの保存]**を選択します。
7. **[詳細設定]**をタップして設定を変更し、同期の競合を解決するためのルールを変更します。
8. Exchange Server と同期する情報項目の種類のチェック ボックスにチェックを入れます。
9. 情報の種類を選択し、**[設定]**をタップして設定を変更します。
10. **[完了]**をタップします。

Windows Vista での[Windows Mobile デバイス センター]（WMDC）のインストール

1. 以下の手順に従い、使用するオペレーティング システムの種類（32 ビット版または 64 ビット版）を確認します。
   a. **[スタート]**をクリックし、**[マイ コンピュータ]**を右クリックして**[プロパティ]**をクリックします。
   b. **[システム]**情報で、使用しているシステムの種類を確認します。
2. お使いの HP iPAQ をホスト PC に接続します。
3. http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/downloads/default.mspx にアクセスして、**[Windows Mobile デバイス センター]**（WMDC）をダウンロードします。
4. 下にスクロールし、お使いの Windows Vista オペレーティング システムの言語とシステムの種類が表示されているリンクをクリックします。
5. **[続行]**をクリックします。

注記： この手順では、お使いの Windows Vista のコピーが正規版かどうかの確認処理を行います。 画面の説明に沿って操作し、確認処理を完了します。

6. 確認処理が完了したら、**[ダウンロード]**をクリックします。
7. **[実行]**を選択し、画面の説明に沿って操作して確認処理を完了します。

注記： インストールには数分かかる場合があります。 インストール後に WMDC が HP iPAQ を検出しない場合は、HP iPAQ をいったん切断してから再接続しないと、WMDC が起動しないことがあります。

Bluetooth 経由での[Windows Mobile デバイス センター]接続

- [Windows Mobile デバイス センター]（WMDC）がホスト PC にインストールされていることを確認し、ホスト PC とのパートナーシップが作成されていることを確認します。
- ホスト PC で Bluetooth が有効になっていることを確認します。
- HP iPAQ で Bluetooth が有効になっていることを確認します。
- HP iPAQ とホスト PC が USB ケーブルで接続されていないことを確認します。

▲ ホスト PC および HP iPAQ が検出可能なモードになっていることを確認します。 Bluetooth パートナーシップを作成するには、以下の手順で操作します。

ホスト PC：

a. **[スタート]→[コントロール パネル]→[Bluetooth デバイス]→[オプション]**の順にクリックします。

b. **[Allow Bluetooth devices to find the computer]**（Bluetooth デバイスによる、このコンピュータの検出を許可する）チェック ボックスにチェックを入れます。

HP iPAQ：

a. **[スタート]→[設定]→[接続]→[Bluetooth]**の順にタップします。

b. **[アクセス性]**をタップします。

c. **[他のデバイスからの接続を許可する]**チェック ボックスにチェックを入れます。

d. **[すべてのデバイス]**チェック ボックスにチェックを入れます。

e. **[他のデバイスから検出できるようにする]**チェック ボックスにチェックを入れます。

f. **[OK]**をタップします。

ホスト PC の WMDC ホーム画面：

a. **[Mobile Device Settings]**（モバイル デバイスの設定）**→[接続の設定]**の順にクリックします。

b. **[Allow Connections to one of the following]**（次のいずれかとの接続を許可する）チェック ボックスにチェックが入っており、Bluetooth が選択されていることを確認します。

接続するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[プログラム]→[ActiveSync]→[メニュー]→[接続]**の順にタップします。
2. **[次の接続方法ですべての PC を同期する]**チェック ボックスにチェックを入れます。
3. 一覧から**[Bluetooth ActiveSync]**を選択します。
4. **[OK]**をタップします。
5. **[スタート]→[設定]→[接続]→[Bluetooth]**の順にタップします。
6. 現在のプロファイルを選択し、Bluetooth がオンになっていることを確認します。
7. **[Bluetooth マネージャ]→[新規作成]→[ActiveSync via Bluetooth]**（Bluetooth 経由での ActiveSync）の順にタップします。
8. 同期するデバイスをタップします。

9. ホスト PC に移動し、Bluetooth デバイスがホスト PC への接続を試みていることを示す画面が表示されたら、**[この接続を許可するには、このメッセージをクリックしてください]**をクリックします。

10. ホスト PC で、入力画面が表示されたら、パス コードを入力し、**[OK]**をタップします。

11. HP iPAQ で、同じパス コードを入力し、**[OK]**をタップします。

これで、接続が確立されます。

注記： HP iPAQ とホスト PC の WMDC アプリケーションとの最初の接続には、ミニ USB 同期ケーブルを使用することをおすすめします。 初期接続の確立後は、Bluetooth を設定して以降の接続に使用することができます。

エラーコード： 0x85010014 - サーバで[ActiveSync]の問題が発生しました。

このエラーは、Exchange Server または Outlook のどちらかの同期ソースが内部エラーをレポートしたことを示しています。

このエラーを解決するには、以下の手順で操作します。

- Outlook がオフラインで動作していないことを確認します。
- アンチウィルス アプリケーションおよびすべてのファイアウォールが無効になっていることを確認します。
- 詳しくは、http://support.microsoft.com/を参照してください。
- Outlook が初期設定の電子メール クライアントになっているかどうかを確認します。

Outlook が初期設定の電子メール クライアントになっているかどうかを確認するには、以下の手順で操作します。

1. **[Internet Explorer]**に移動し、**[ツール]→ [インターネット オプション]→ [プログラム]**の順にクリックします。

2. **[電子メール]**で、**[Microsoft Outlook]**を選択します。

エラー コード： 0x80070490 - 同期を完了できませんでした。後でやり直してください。

このエラーは、同期の連絡先が機能していないことを示しています。

このエラーを解決するには、以下の手順で操作します。

1. ホスト PC で、**[Microsoft ActiveSync]**を起動します。

2. **[ツール]→[オプション]**の順にクリックします。

3. 同期ソースの**[連絡先]**（[Microsoft Exchange]や[Windows PC]など）のチェックを外し、**[OK]**をクリックします。

4. **[ファイル]→[同期]**の順にクリックします。

5. **[To proceed, ActiveSync must remove all Contacts on your Smartphone. Do you want to continue?]**（続行するには、ActiveSync によって Smartphone のすべての連絡先が削除される必要があります。続行しますか?）というメッセージが表示されたら、**[はい]**をクリックし、HP iPAQ のすべての連絡先が削除されたことを確認します。 同期が完了するまで待ちます。

6. ホスト PC で、[Microsoft ActiveSync]アプリケーションを起動します。

7. **[ツール]→[オプション]**の順にクリックします。

8. 同期ソースの**[連絡先]**（[Microsoft Exchange]や[Windows PC]など）にチェックを入れ、**[OK]**をクリックします。

9. **[ファイル]→[同期]**の順にクリックします。

VPN クライアントの中断

仮想プライベート ネットワーク（VPN）クライアントとは、リモートで接続されたコンピュータから、セキュリティ保護されたプライベート ネットワークの認証および参加を容易にするユーティリティです。 VPN クライアントの一部のコンポーネントは、Windows システムの TCP/IP スタックのトラフィックを監視し、またトラフィックに影響を与える **NDIS Intermediate Driver** として実装されます。

Windows Mobile 6.0 および[ActiveSync 4.x]は、Windows システムの TCP/IP スタックを通信に利用しているため、デバイス接続がネットワーク インタフェースとして認識され、ホスト PC とデバイス間の情報が VPN クライアントによって間違って中断されてしまう場合があります。 このため、ホスト PC が仮想プライベート ネットワークに接続していると、デバイスとホスト PC との接続が困難になることがあります。 この文書の発行時点では、Microsoft からこの問題の解決方法は提供されていません。

最新の情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/default.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

保護者による制限ユーティリティ

多くの場合、保護者による制限ユーティリティは、指定したインターネット アドレスへのネットワーク トラフィックをブロックするように設計されています。 これらのユーティリティは、複数の Windows アプリケーション間のネットワーク トラフィックを監視する Layered Service Provider として実装される場合があります。 このような Layered Service Provider によっても、[ActiveSync]によるホスト PC とデバイス間の通信が間違って中断される可能性があるため、接続の確立が困難になることがあります。

最新の情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/default.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

ネットワーク トラフィック オプティマイザ

ネットワーク トラフィック オプティマイザとは、接続を強化して接続スループットを高めるユーティリティです。 接続を強化する方法には、ネットワーク パケットの変更やネットワーク トラフィックのリダイレクトによる転送時間の短縮があります。 一部のユーティリティでは、トランスポート ドライバ インタフェース（TDI）ドライバとして実装されます。TDI ドライバは、Windows システムにインストールされ、TCP/IP スタックを監視します。

Windows Mobile 6.0 および[ActiveSync 4.x]は、Windows システムの TCP/IP スタックを通信に利用しているため、デバイス接続がネットワーク インタフェースとして認識され、ホスト PC とデバイス間の情報がネットワーク トラフィック オプティマイザによって間違って中断されてしまう場合があります。

デバイスとホスト PC との接続に問題が発生した場合は、ネットワーク トラフィック オプティマイザが接続と衝突していないかどうかを確認してください。 衝突していないかどうかは、ネットワーク トラフィック オプティマイザのソフトウェアを無効にするか、アンインストールすることで確認できます。

最新の情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/default.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

デスクトップ ファイアウォール アプリケーション

ファイアウォール アプリケーションは、ネットワーク トラフィックをブロックして、ネットワーク接続への侵入からホスト PC を保護するように設計されています。 [ActiveSync]は、Windows Mobile 搭載のデバイスとのデータ転送に TCP ポートを使用するため、ファイアウォール アプリケーションによるデータ転送のトラフィックを明示的にブロックしないようにする必要が生じる場合があります。 そのためには、[ActiveSync]アプリケーションのプロセスをファイアウォール プログラムの例外リストに追加する必要があります。

以下のファイアウォール ソフトウェア以外で、[ActiveSync]アプリケーションを例外リストに追加する方法について詳しくは、お使いのファイアウォールの説明書を参照してください。

注記： [ActiveSync]のファイルには、**Wcesmgr.exe**、**Wcescomm.exe**、および **Rapimgr.exe** が含まれます。

これらのアプリケーション プロセスは、[ActiveSync]のインストール フォルダ（C:¥Program Files¥Microsoft ActiveSync¥）にあります（初期設定で C ドライブにインストールした場合）。

[ActiveSync]では、これらのプロセスとの通信に以下のポートも使用します。

▲ インバウンド TCP：
- 990
- 999
- 5678
- 5721
- 26675

▲ アウトバウンド UDP：
- 5679

[Sygate Personal Firewall]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

[トレンドマイクロ ウィルスバスター 2005]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

[Norton Personal Firewall]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

[Zone Alarm Internet Security Suite]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

[McAfee Personal Firewall]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

[Windows ファイアウォール]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

[BlackICE Firewall]

Microsoft Web サイトで入手可能な最新情報について詳しくは、http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/trend.mspx（英語サイト）を参照してください。なお、日本語での情報は http://www.microsoft.com/japan/windowsmobile/help/activesync/default.mspx で提供されていますが、最新とは限りません。

無線 LAN 接続に関するトラブルシューティング

注記： バッテリを節電する必要がない場合は、無線 LAN を常に無効にしてください。

無線 LAN ネットワークの自動検出および接続

1. 無線 LAN をオンにするには、**[Today]**画面の [iPAQ Wireless]アイコンをタップするか、**[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**→**[HP iPAQ wireless]**の順にタップします。
2. HP iPAQ によって、エリア内の無線 LAN 接続が自動的に検出されます。
3. セキュリティ保護されたネットワークに接続する場合は、ログインに使用する資格情報を入力します。詳しくは、ネットワーク プロバイダまたは ISP にお問い合わせください。
4. セキュリティ保護されたネットワークに接続する場合は、ログインに使用する資格情報を入力します。 詳しくは、ネットワーク プロバイダまたは ISP にお問い合わせください。

注記： 社内ネットワークでは、無線 LAN で最大限のパフォーマンスを得るために、重複しない独立したチャネルを使用することをおすすめします。 アクセス ポイントやルータで、チャネル 1、6、および 11 を使用するように設定してください。

無線 LAN ネットワークへの手動接続

1. [iPAQ Wireless]アイコンをタップします。
2. [無線 LAN]アイコンをタップして、無線 LAN をオンにします。

3. **[スタート]→[設定]→[接続]→[iPAQ Wireless]→[WLAN]→[WLAN ネットワークを表示]→[ワイヤレス]→[新しい設定の追加]**の順にタップします。

4. ネットワーク名を入力します。

5. 以下の接続方法から 1 つを選択します。

   - **[インターネット設定]**：ISP 経由でインターネットに接続します。
   - **[社内ネットワーク設定]**：社内ネットワークに接続します。

   注記： ネットワークでプロキシ サーバが必要な場合は、**[社内ネットワーク設定]**を選択してください。

6. **[次へ]**をタップします。

7. 以下の一覧から必要なオプションを選択します。

   - 認証を使用するには、**[認証]**リストから認証方法を選択します。
   - データの暗号化を使用するには、**[データ暗号化]**リストから暗号化の方法を選択します。
   - ネットワーク キーを自動的に使用するには、**[自動的に提供されるキーを使用する]**をタップするか、または、ネットワーク キーおよびキー インデックスを入力します。

注記： 接続を削除するには、**[スタート]→[設定]→[接続]→[iPAQ Wireless]→[WLAN]→[WLAN ネットワークを表示]→[ワイヤレス]**の順にタップします。 削除する接続をタップしたまま押さえて、**[設定の削除]**をタップします。

無線 LAN 接続には接続中と表示されますが、接続されません。

無線 LAN 接続に障害が発生しているか、他の接続と衝突しています。 この場合は、無線 LAN 接続を削除してから再作成する必要があります。

1. **[スタート]→[設定]→[接続]→[WLAN]**の順にタップします。
2. ナビゲーション キーを使用して無線 LAN 接続を強調表示します。
3. **[メニュー]**をタップします。
4. **[設定の削除]**をタップします。
5. 利用可能なすべての無線 LAN 接続で、手順 2 ～ 4 を繰り返します。
6. **[新規作成]**をタップします。
7. 必要な設定を入力して、無線 LAN 接続を作成します。 正しい設定については、ご利用の ISP にお問い合わせください。
8. **[接続]**を選択して、接続をテストします。

インターネットに接続して閲覧するには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]**をタップします。
2. **[Internet Explorer]**をタップします。
3. 表示される URL フィールドに Web サイト名を入力し、URL フィールドの横にある矢印をタップします。

注記： 一部の Web サイトは、モバイル デバイスでは適切に閲覧できません。

ホーム ページを変更するには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]→[Internet Explorer]**の順にタップします。
2. お気に入りの Web サイトのホームページの URL を入力し、矢印をタップしてページを読み込みます。
3. Web ページが読み込まれたら、**[メニュー]→[ツール]→[オプション]**の順にタップします。
4. **[現在のページを使用]**を選択します。

電源およびバッテリに関するトラブルシューティング

バッテリを節電するには、どのようにすればよいですか?

- 使用しないときには、無線 LAN および Bluetooth をオフにしておきます。
- **[スタート]→[設定]→[システム]→[バックライト]**の順にタップします。
- **[バッテリ電源]**タブをタップします。
  - **[デバイスが使用されていない場合にバックライトを切る]**リストから 10 秒を選択します。
  - 必要に応じて、バッテリ使用時の輝度レベルを下げます。照明の条件に応じて画面の輝度を自動調節する場合は、**[Auto Sensor On]**（自動センサ オン）を選択します。
- イベントが通知されるたびに、バッテリ電力が消費されます。 不要な通知をオフにするには、**[スタート]→[設定]→[個人用]→[音と通知]**の順にタップし、



注記： バッテリの状態を確認するには、**[Today]**画面の [バッテリの状態]アイコンをタップします。

バッテリの充電ができません。 どうすればいいですか?

バッテリの充電ができない場合は、以下の点を確認してください。

- バッテリが HP iPAQ に正しく装着され、ケーブル類がしっかり接続されていますか。
- バッテリ チャージャの電源コードが損傷していませんか。 寿命の場合は、新しい電源コードに交換してから再び充電を試してください。
- バッテリが寿命に達していませんか。 寿命に達している場合は、新しいバッテリに交換してから再び充電を試してください。

HP iPAQ の電源が入りません。 どうすればいいですか?

お使いの HP iPAQ は、バッテリに問題があります。 以下の点を確認してください。

- バッテリは充電されていますか。
- バッテリは正しく装着されていますか。

メモリ/パフォーマンスに関するトラブルシューティング

HP iPAQ のメモリの空き領域を確認するには、どのようにすればよいですか?

▲ **[Today]**画面から、**[スタート]→ [設定]→[システム]→ [メモリ]**の順にタップします。

注記： 画像、音楽、ビデオ、および添付ファイルは、メモリの容量を大量に消費する場合があります。 HP iPAQ のメモリの空き領域を増やすには、これらのファイルを外部のメモリ カードに移動します。

HP iPAQ のメモリの空き領域を増やすには、どのようにすればよいですか?

メモリの空き領域が足りなくなってきた場合は、ファイルを削除または移動してメモリの一部を解放します。

ファイルを削除するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面から、**[スタート]**→**[プログラム]**→**[ファイル エクスプローラ]**の順にタップします。
2. フォルダをタップします。
3. 削除するファイルを選択します。
4. **[メニュー]**をタップしてから、**[削除]**をタップします。

ファイルを移動するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面から、**[スタート]**→**[プログラム]**→**[ファイル エクスプローラ]**の順にタップします。
2. フォルダをタップします。
3. 移動するファイルを選択します。
4. **[メニュー]**をタップしてから、**[編集]**をタップします。
5. **[切り取り]**をタップします。
6. 移動する場所（メモリ カードなど）を選択します。
7. **[メニュー]**をタップしてから、**[編集]**をタップします。
8. **[貼り付け]**をタップします。

デバイスを常にフリーズさせないようにするには、どのようにすればよいですか?

デバイスがフリーズする場合は、デバイスの RAM メモリの空き領域が足りなくなっています。 この場合は、バックグラウンドで実行中のプログラムを停止して、メモリを解放する必要があります。

実行中のプログラムを停止するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面から、**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[メモリ]**の順にタップします。
2. **[実行中のプログラム]**タブをタップします。
3. **[すべて停止]**をタップします。

注記： この操作では、バックグランドでの実行が停止するだけで、プログラムは無効にはなりません。 プログラムをバックグランドで実行すると、バッテリの放電が早くなる原因にもなります。

HP iPAQ の動作がときどき遅くなるのはなぜでしょうか?

HP iPAQ が効率的に動作するためには、少なくとも 1.5 ～ 2 MB のメモリの空き領域が必要です。

メモリの空き領域を確認するには、以下の手順で操作します。

▲ **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[メモリ]**の順にタップします。

HP iPAQ の古い電子メール メッセージや画像を削除したり移動したりして、使用可能なメモリ領域を解放することを忘れないでください。

表示に関するトラブルシューティング

表示言語やシステム言語を変更するには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**の順にタップします。
2. **[地域]**をタップします。
3. 変更する言語を選択します。

注記： この設定では、日付、通貨、数値などの地域固有の設定のみが変更されます。

[Today]画面をカスタマイズするには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**→**[Today]**の順にタップします。
2. **[アイテム]**タブをタップします。
3. **[Today]**画面に表示する情報を選択します。

注記： 情報を詳しくカスタマイズするには、情報の種類を選択し、**[オプション]**をタップします。一部の種類の情報には、このオプションを使用できない場合があります。

画面を再補正するには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**→**[画面]**の順にタップします。
2. **[Alignment]**（補正）タブで、**[タッチ スクリーンの補正]**をタップします。
3. 画面の説明に沿って操作します。

HP iPAQ のディスプレイに[Today]画面レイアウトのエラー メッセージが表示されるのはなぜでしょうか?

[Today]画面レイアウトを選択していない場合、**[Today]**画面レイアウトのエラー メッセージが表示されます。

[Today]画面のレイアウトを選択するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[個人用]**の順にタップします。
2. **[Today]**画面のレイアウトを選択します。

Bluetooth に関するトラブルシューティング

注記： バッテリを節電するには、必要がないときには Bluetooth を常に無効にしてください。

Bluetooth のオンとオフを切り替えるには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]→[Today]→[iPAQ Wireless]**の順にタップします。
2. **[iPAQ Wireless]**画面の [Bluetooth]アイコンをタップします。
   - HP iPAQ のランプが青で点滅：Bluetooth がオンになっています。

   注記： Bluetooth をオフにするには、 [Bluetooth]アイコンを再度タップします。

   - HP iPAQ のランプが点滅していない：Bluetooth がオフになっています。

Bluetooth ヘッドフォンに接続するには、どのようにすればよいですか?

両方のデバイスに電源が入っていて、互いに近くにあることを確認します。

1. **[スタート]→[Today]→[iPAQ Wireless]→[Bluetooth]**の順にタップします。
2. **[Bluetooth 接続]→[新規作成]**の順にタップします。
3. **[ハンズフリー/ヘッドセットの設定]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

注記： 接続する Bluetooth デバイスが検出可能なモードになっていることを確認します。 ほとんどの場合、Bluetooth ヘッドフォンとデバイスを組み合わせるには PIN コードが必要です。 PIN コードについては、お使いの Bluetooth デバイスに付属の説明書を参照してください（または、0000 を入力してみてください。ほとんどの場合、0000 が初期設定のコードになっています）。 HP iPAQ と Bluetooth ヘッドフォンとの接続が成功した後にビープ音が聞こえた場合は、Bluetooth のメイン スイッチのボタンを押して、HP iPAQ から Bluetooth ヘッドフォンに音が転送されるようにする必要があります。

他のデバイスが HP iPAQ に接続できるように、表示のオンとオフを切り替えるにはどのようにすればよいですか?

作業を行う前に、以下の操作を行います。

- 両方のデバイスで Bluetooth がオンになっていることを確認します。
- オンの場合はランプが青で点滅します。
- 両方のデバイスが互いの範囲内（10 m 以内）にあることを確認します。

1. **[スタート]→[iPAQ Wireless]→[Bluetooth]→[Bluetooth 設定]**の順にタップします。
2. **[アクセス性]**タブをタップします。
3. **[他のデバイスからの接続を許可する]**チェック ボックスと**[他のデバイスから検索できるようにする]**チェック ボックスにチェックを入れます。
4. **[OK]**をタップします。

リモートのデバイスで参照するには、どのようにすればよいですか?

両方のデバイスに電源が入っていて、互いの範囲内（10 m 以内）にあることを確認します。

1. **[スタート]→[Today]→[IPAQ Wireless]→[Bluetooth]**の順にタップします。
2. **[Bluetooth 接続]→[新規作成]**の順にタップします。
3. **[Browse files on a remote device]**（リモート デバイスでファイルを参照する）をタップします。
4. ドロップダウン リストから、参照するデバイスの種類を選択します。

Bluetooth キーボードに接続するには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]→[iPAQ Wireless]→[Bluetooth]**の順にタップします。
2. **[Bluetooth 接続]→[新規作成]→[Connect to a keyboard]**（キーボードに接続）の順にタップします。
3. Bluetooth キーボードに電源が入っていて、検出可能なモードになっており、バッテリ容量が十分にあることを確認します。
4. **[次へ]**をタップして接続します。

Bluetooth デバイスでファイル転送を許可するには、どのようにすればよいですか?

1. **[スタート]→[iPAQ Wireless]→[Bluetooth 設定]**の順にタップします。
2. **[サービス]**をタップします。
3. **[サービス]**リストから、**[ファイル転送]**を選択します。
4. **[サービス]**設定から、ファイルへのアクセス方法を選択します。

電話を経由してインターネットに接続するには、どのようにすればよいですか?

最初に、Bluetooth デバイスと Bluetooth 搭載電話の電源が入っていることを確認し、両方のデバイスで Bluetooth がオンになっていることを確認します。

1. **[スタート]→[iPAQ Wireless]→[Bluetooth]**の順にタップします。
2. **[Bluetooth 接続]→[新規作成]→[Connect to Internet via phone]**（電話を経由してインターネットに接続する）の順にタップします。
3. ドロップダウン メニューから、お使いの電話を選択します。 一覧に電話がない場合は、**[次へ]→[次へ]**の順にタップします。
4. **[Bluetooth 接続]**ウィザードの電話アイコンをタップします。
5. お使いの HP iPAQ のパス キー（0000 など）を入力し、キーパッドの**[enter]**をタップします。
6. 携帯電話で、HP iPAQ との接続確立の確認を求めるダイアログ ボックスが表示されたら、**[はい]**をクリックします。
7. 携帯電話のパス キー（0000 など）を入力します。
8. **[次へ]→[OK]→[はい]→[完了]**の順にクリックします。
9. 携帯電話で、以下の手順で操作します。
   a. **[スタート]→[プログラム]→[インターネット共有]**の順にタップします。
   b. **[PC との接続]**リスト ボックスから、**[Bluetooth PAN]**を選択します。
   c. **[ネットワーク接続]**リストから、インターネットで使用するネットワーク接続を選択します。
   d. **[接続]**ボタンを押します。
10. HP iPAQ で、**[完了]**をタップします。
11. **[Bluetooth マネージャ]**で、ネットワーク アクセス ポイントをタップしたまま押さえます。

12. **[接続]**をタップします。

13. これで、HP iPAQ が電話を経由してインターネットに接続されます。

注記： Bluetooth 搭載の携帯電話を経由して HP iPAQ からインターネットにアクセスするには、ご利用の携帯電話会社にインターネット/データ通信プランを申し込む必要があります。

[BT Phone Manager]アプリケーション経由でインターネットに接続するには、どのようにすればよいですか?

お使いの携帯電話および HP iPAQ の両方で、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[BT Phone Manager]**の順にタップします。
2. ドロップダウン リストから、お使いの携帯電話を選択します。
3. **[次へ]**をタップします。
4. 携帯電話で、以下の手順で操作します。
   a. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[インターネット共有]**の順にタップします。
   b. **[PC との接続]**リストから、**[Bluetooth PAN]**を選択します。
   c. **[ネットワーク接続]**リストから、インターネットで使用するネットワーク接続を選択します。
   d. **[接続]**をタップします。
5. HP iPAQ で、**[次へ]**をタップして、携帯電話との組み合わせを設定します。
6. 一覧から電話を選択します。
7. **[次へ]**をタップします。
8. 組み合わせキー（0000 など）を覚えておき、**[次へ]**をタップします。
9. 電話に HP iPAQ との接続確立の確認を求めるダイアログ ボックスが表示されたら、**[はい]**をタップします。
10. 入力画面が表示されたら、HP iPAQ で割り当てられた組み合わせキー（0000 など）を入力します。
11. **[OK]**→**[次へ]**→**[完了]**の順にクリックします。
12. [Pairing Succeeded]（組み合わせが成功しました）ダイアログ ボックスが表示されたら、**[OK]**をタップします。
13. **[はい]**をタップします。
14. **[ツール]**→**[接続]**の順にタップします。
15. **[次へ]**をタップして接続を確立します。

注記： Bluetooth 搭載の携帯電話を経由して HP iPAQ からインターネットにアクセスするには、ご利用の携帯電話会社にインターネット/データ通信プランを申し込む必要があります。 一部の Bluetooth 搭載の携帯電話では、HP iPAQ の**[BT Phone Manager]**アプリケーションと互換性がありません。 お使いの携帯電話が**[BT Phone Manager]**アプリケーションの一覧にない場合は、**[Additional Tools and Accessories]**（追加ツールおよびオプション製品）の『Getting Started』ディスクから、BVRP ライブ アップデートをインストールして実行してください。

お使いの携帯電話が Bluetooth PAN プロファイルをサポートしており、BVRP ライブ アップデートを実行しても一覧に表示されない場合は、**[Generic PAN]**（汎用 PAN）を選択してください。 サポートされている Bluetooth プロファイルについては、お使いの携帯電話に付属の説明書を参照してください。

電子メールに関する問題

既存の Hotmail アカウントを設定して、電子メールと連絡先を同期するには、どのようにすればよいですか。

HP iPAQ でインターネット接続が確立していることを確認します。

既存の Hotmail アカウントを設定するには、以下の手順で操作します、

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[Windows Live]**→**[Sign in to Windows Live]**（Windows Live にサイン イン）→**[承諾]**の順にタップします。
2. Hotmail のアカウントとパスワードを入力し、**[次へ]**をタップします。
3. 目的のオプションを選択し、**[次へ]**をタップします。
4. Windows Live の連絡先を HP iPAQ の連絡先リストに保存したり、電子メールを同期したりする場合は、必要なオプションを選択し、**[次へ]**をタップします。
5. 同期が完了したら、**[完了]**をクリックします。

電子メールの添付ファイルを開くには、どのようにすればよいですか。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**→**[メール]**の順にタップします。
2. 電子メール アカウントを選択します。
3. 封筒から電子メール メッセージがなくなっていることを確認します（隅に示されています）。
4. **[メニュー]**→**[メッセージのダウンロード]**の順にタップします。
5. **[メニュー]**→**[送受信]**の順にタップします。
6. 電子メール メッセージをタップします。
7. 目的の添付ファイルを確認してタップします。

注記： 添付ファイルを開くのに必要なアプリケーションをインストールしている場合は、そのアプリケーションで添付ファイルが開きます。

Windows Live のユーザ アカウントを切り替えるには、どのようにすればよいですか?

Windows Live のユーザ アカウントを切り替えるには、以下の手順で操作します。

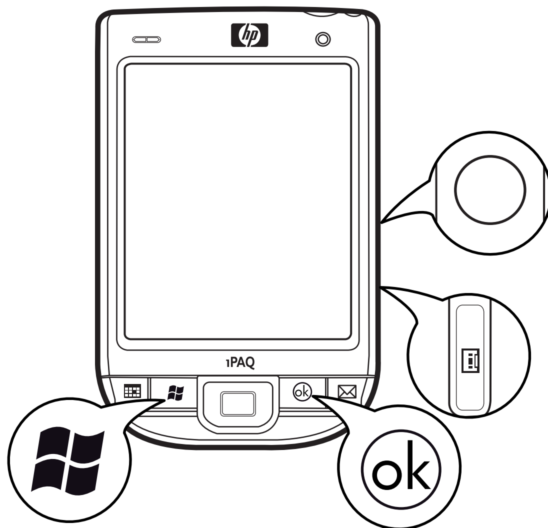
1. **[スタート]→[プログラム]→[Windows Live]→ [メニュー]→[アカウントのオプション s]→[Switch Windows Live ID]**（Windows Live ID の切り替え）の順にタップします。

2. アカウントを切り替えるかどうかをたずねるダイアログ ボックスが表示されたら、**[はい]**をタップします。

これで、Windows Live ID が削除され、ユーザが切り替わります。

デバイスのリセット

ハード リセットの実行および工場出荷時設定の復元



ハード リセットを実行して工場出荷時の設定を復元するには、以下の手順で操作します。

1. **[アプリケーションキー 2]**、**[アプリケーション キー 3]**、および**[録音]**ボタンを同時に押し、**[リセット]**ボタンを 1 回押します。

   注記： キーの場所について詳しくは、3 ページの 「名称」を参照してください。

2. 各手順を正しく実行すると、本体の再起動中に**[Clean Boot]**（クリーン ブート）のメッセージが画面に表示されます。 メッセージが表示されない場合は、各手順を再度実行してください。

注記： ハード リセットまたはソフト リセットによって、ユーザがインストールした設定、プログラム、およびデータがすべて消去され、HP iPAQ が工場出荷時の設定に復元されます。 HP iPAQ のハード リセットまたはソフト リセットが完了したら、ホスト PC から[ActiveSync]を使用して HP iPAQ にアプリケーションを再インストールできます。 HP iPAQ が同期されたら、ホスト PC で[ActiveSync] アプリケーションを起動し、**[ツール]→[プログラムの追加と削除]**の順に選択します。 再インストールするプログラムを選択します。

ソフト リセットの実行

1. HP iPAQ の右側のリセット ボタン（小さな穴です）を確認します。

2. リセット ボタンをスタイラスで軽く押します。

注記： ソフト リセット（ノーマル リセットともいいます）では実行中のすべてのアプリケーションが停止しますが、プログラムや保存されたデータは消去されません。 実行中のアプリケーションをすべて閉じてから、ソフト リセットを実行することをおすすめします。 ソフト リセットを実行すると、デバイスが再起動します。

19 お手入れおよびメンテナンスのガイドライン

HP iPAQ を損傷から保護して良好な状態に保つために、特定のガイドラインに従うことをおすすめします。

HP iPAQ の使用

- HP iPAQ を、埃っぽい場所や極端に高温または低温の場所で使用しないでください。
- HP iPAQ に水をこぼしたり、雨にさらしたりしないでください。
- HP iPAQ の電源を切らずにバッテリを取り外さないでください。
- HP iPAQ に激しい振動や強い衝撃を加えないでください。
- HP iPAQ およびオプション製品はお子様の手の届かない場所に保管してください。
- HP iPAQ の充電/通信ポートに金属を挿入しないでください。 バッテリがショートする原因となり危険です。
- モバイル機器の使用を控える必要のある場合は、HP iPAQ の電源を切るかまたはサイレント モードに切り替えてください。

HP iPAQ の清掃

- HP iPAQ は、軽く水で湿らせた、清潔な柔らかい布で拭いてください。 イヤフォン、マイク、または金属の表面が水で濡れないようにしてください。
- HP iPAQ を、腐食性の液体で拭いたり、ざらざらした物で擦ったりしないでください。 HP iPAQ の外面が損傷するおそれがあります。

HP iPAQ の持ち運びと保管

- HP iPAQ を、極端に高温または低温の環境に放置しないでください。
- HP iPAQ を長期間使用しない場合は、バッテリを取り外してください。 HP iPAQ とバッテリは、湿度の低い冷暗所に保管してください。

オプション製品の使用

- HP iPAQ の充電には、HP 製のバッテリおよびチャージャを使用してください。
- HP iPAQ のバッテリおよびチャージャを充電以外の目的に使用しないでください。
- お使いの HP iPAQ のオプション製品については、http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/にアクセスして、**[ホーム＆ホームオフィス向け]→[PDA]→ [オプション]**の順に選択してください。